

京 医

No.2327

令和8年10月15日

都 報

10.15
2026
October

毎月2回（1日・15日）発行 購読料・年6,000円

K Y O T O

令和8年度
近畿医師会連合定時委員総会 開催

目 次

2 近畿医師会連合定時委員総会 開催

4 京都医学会雑誌第 74 巻 1 号 原稿募集中

6 医療事故調査制度『相談窓口』のお知らせ

8 勤務医通信

12 集いの部屋 ・医師テニス

14 おしらせ

・府医代議員・予備代議員補欠選挙の実施について（告示）

・日医かかりつけ医機能研修制度 令和 8 年度応用研修会
開催のご案内

・肺がん検診研修会のご案内

・日本医師会主催
「第 39 回指導医のための教育ワークショップ」の開催について

・「日本医師会生涯教育制度学習単位取得証」および「日医生涯教育
認定証」の発行について

24 会員消息

26 理事会だより

付 録

■ 保険だより

- 1 労災診療費算定実務研修会の開催について（ご案内）
- 2 「労災診療補償保険支援事業」の制度運用見直しについて
- 3 医療機関等の経営状況に係る臨時調査へのご協力について
- 4 医薬品価格調査へのご協力について
- 5 サリドマイド製剤，レナリドミド製剤およびボマリドミド製剤の使用にあたっての安全管理手順の改訂について
- 6 「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」等の一部改正について
- 13 被爆者健康手帳の無効通知について

■ 地域医療部通信

- 1 京都府立医科大学附属病院からのお知らせ
第 55 回 地域連携カンファレンス開催のご案内
(担当：永守記念最先端がん治療研究センター)
- 3 京都府医師会乳がん検診委員会講演会および症例検討会開催のご案内
- 5 京都府胃がん内視鏡検診従事者研修会のご案内
- 7 かかりつけ医・産業医等うつ病対応力向上研修会

■ 京都市（乙訓2市1町）病院群輪番編成表

■ 在宅医療・地域包括ケアサポートセンター通信

- 1 第2回「京都在宅医療塾 探究編」（Web 講習会）開催のご案内

■ 在宅医療・地域包括ケアサポートセンター 認知症対策通信

- 1 認知症対応力向上多職種協働研修会（西京）開催のご案内
 - 4 かかりつけ医認知症対応力向上研修（事前収録型 Web 研修会）開催のご案内
-

令和8年度 近畿医師会連合定時委員総会 開催

3つの分科会で様々な角度から “医療界が抱える課題” について議論



令和8年度近医連定時委員総会が9月6日(日)、京都府医主管のもと、ホテルグランヴィア京都で開催され、近畿各府県医から224名が参加、府医からは役・職員50名が出席した。

午前中に行われた総会では、委員長や来賓等からの挨拶の後、令和7年度会務報告が行われるとともに、議事では令和7年度決算、令和8年度事業計画・予算がそれぞれ可決・承認された。

その後、決議案が提出され、採択された(全文は次頁)ほか、併せて常任委員会も開催された。

午後から開催された分科会では、第1分科会「医療保険」、第2分科会「地域医療」、第3分科会「勤務医」に分かれて各府県医で議論を交わした(分科会の詳細は次号掲載予定)。

分 科 会 別		協 議 事 項
第1分科会	医療保険	令和8年度診療報酬改定の評価と課題について
第2分科会	地域医療	1. 新たな地域医療構想について 2. オンライン診療について 3. いわゆる“囲い込み”の課題について 4. 災害時の支援・受援体制について
第3分科会	勤務医	1. 医師会と大学との連携について 2. 若手医師と医師会の協働・参画推進について 3. 勤務医関連事業の現状・その他

分科会終了後は、佛教大学名誉教授・世界鬼学会会長の八木 透氏より「鬼・疫病・異人―排除と差別の伝承世界」と題して、特別講演が行われた。また、来年は大阪府医が主務地となり、令和9

年9月5日(日)にザ・リッツ・カールトン大阪で開催される予定である。



八木 透氏

決 議

我が国の社会保障制度は、世界に誇れる国民皆保険制度を根幹としており、国民相互の支え合いの精神と先人たちの不断の努力によって築かれてきた社会基盤である。

しかしながら、急速な少子高齢化、医療技術の革新、物価高騰、地域医療を担う人材不足など、医療を取り巻く環境は大きく変化しており、社会保障の給付と負担の議論は、避けて通れない重要な課題である。一方で、現役世代の保険料負担軽減に向けて、一部保険外療養の導入によるOTC類似薬の保険給付の見直し、高齢者医療費窓口負担の原則3割への引き上げ、社会保障負担率の目標設定等の議論が国民に十分説明されないままに進められている。政府は、中長期的な展望を踏まえた制度の現状、財政状況、改革の必要性について丁寧かつわかりやすく説明し、国民の理解を得る責務を果たさなければならない。

我々は現在の給付水準を維持する必要があると考えている。そのためには世代や地域の立場を超えた国民的議論を展開し、国民自らが我が国の社会保障の在り方を考える機会を確保することが不可欠である。

今後、医療・介護の複合ニーズを抱えた高齢者を支えていくためには、医療機関の役割分担を明確化し、連携と機能分化を進めていかなければならない。なお、生産年齢人口が激減する中で国民の生活を支え地域完結型の医療提供体制を整備するには、診療行為に対する材料や設備などのコストと人件費が正当に評価されるべきであり、診療報酬の在り方についても見直す時期に来ている。

将来にわたって国民皆保険制度と医療提供体制を守るために、以下を強く要望する。

記

一、国民皆保険制度を将来にわたり堅持するため、必要かつ適切な医療は保険診療により確保するとともに、世代内・世代間の公平性に配慮しつつ、給付と負担の在り方については、政府からの丁寧な制度説明と国民的議論の展開を求める。

一、物価高騰・賃金上昇への対応と、今後の医療提供体制のさらなる発展に寄与する診療報酬の在り方についての再考を求める。

以上、決議する。

令和8年9月6日

近畿医師会連合定時委員総会

京都医学会雑誌第 74 巻 1 号 原稿募集中

令和 9 年度京都府医師会学術賞の選考対象になります

2027 年 4 月に発行予定の京都医学会雑誌第 74 巻 1 号の原稿を募集しております。掲載論文は「令和 9 年度京都府医師会学術賞」の選考対象になります。

また、研修医・専攻医（卒後 5 年以内）の方は、新人賞の対象となりますので、奮ってご応募ください。掲載された論文のすべてが、投稿奨励賞の対象となります。

◇締 切

令和 8 年（2026 年）11 月 30 日（月）必着

※締切後に投稿された論文は、次号（74 巻 2 号）での受付となります。

◇字 数

総説・原著論文＝12,000 字以内（図・表を含む）

症例報告＝6,000 字以内（図・表を含む）

注：図・表は 1 枚 300 字とみなします。

※字数を超えての投稿は原則、受け付けることができませんので、ご注意ください。

◇投稿先

〒604-8585 京都市中京区西ノ京東柵尾町 6

一般社団法人京都府医師会 学術生涯研修課

◇投稿物

①原稿・・・原本 1 部とデータ（USB または CD）

※原稿の末尾には利益相反の有無を必ず記載ください

②自己申告における COI 報告書

③投稿チェックリスト

注：上記 3 点を必ずご投稿ください。不備がある場合は受付ができない場合があります。

◇投稿・編集規則

本号付録または府医 HP <https://www.kyoto.med.or.jp/medical-worker/medical_dissertation>よりダウンロードできる投稿・編集規則に則って論文をご執筆ください。

◇利益相反

本号付録または府医 HP <https://www.kyoto.med.or.jp/medical-worker/medical_dissertation>よりダウンロードできる別紙様式（京都医学会雑誌：自己申告による COI 報告書）にて申告し、掲載論文の末尾に利益相反の有無を記載してください。

<記載例>

（利益相反がない場合）本論文に関し、開示すべき利益相反状態はない。

（利益相反がある場合）この研究の○%は×××からの支援により行った。

◇倫理規定

倫理面に最大限配慮し、投稿ください。

◇投稿の際の注意点

①論文の種類

「総説」または「原著論文」、「症例報告」どれに該当するか明示してください。

②研修医・専攻医

研修医・専攻医（卒後5年以内）の方は、その旨を必ず記載してください。

◇京都府医師会学術賞

（1）賞の種類

①原著論文賞＝原著論文の中から優秀な論文に与えられる賞。

②症例報告賞＝1～数例の報告論文が対象。

少数例の症例報告でも優秀な論文を評価するために設けられた賞。

③新人賞＝研修医・専攻医（卒後5年以内）が対象。

若手会員の論文発表を評価するために設けられた賞。

（2）賞金総額：100万円（予定）

必ず、投稿・編集規則に則ってご投稿ください（規則に則っていない論文は受け付けることができない場合がありますのでご了承ください）。

また、チェックリストにつきましても、投稿前に必ずチェックの上、原稿に同封してください。

救急蘇生訓練人形等の貸出について

府医では、地区医・京都市消防局・京都府各消防本部の協力により、救急蘇生訓練の啓発を推進しております。

下記の救急蘇生訓練人形等について、医療機関内または地域での救急講習会等で会員の皆様にご利用いただきたく存じますので、貸し出しご希望の方は、事前に府医地域医療一課救急係（TEL 075-354-6109）までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

・救急蘇生訓練人形（成人用）[人工呼吸・心マッサージ可]	2体
・救急蘇生訓練人形（小児用）[人工呼吸・心マッサージ可]	1体
・救急蘇生訓練人形（乳児用）[人工呼吸・心マッサージ可]	1体
・救急蘇生訓練人形（成人用上半身）[人工呼吸・心マッサージ可]	3体
・気道管理トレーナー	1台
・AED（自動体外式除細動器）トレーニングユニット〔訓練用〕	2台

医療事故調査制度『相談窓口』のお知らせ

各医療機関におかれましては、万が一、対象となる死亡事案が発生した際には、適切な対応をお願いするとともに、京都府医療事故調査等支援団体連絡協議会（窓口：府医）にご相談ください。

医療事故調査・支援センター（一社）日本医療安全調査機構

- 医療事故 相談専用ダイヤル 03-3434-1110
- 対応時間 午前9時～午後5時
- URL <https://www.medsafe.or.jp/>

京都府医療事故調査等支援団体連絡協議会（一社）京都府医師会 医療安全課

- 専用電話 075-354-6355
- 対応日時 午前9時30分～午後5時30分
- URL <https://www.kyoto.med.or.jp/medical-worker/ma>
- 相談内容
 - ①制度概要に関する相談
 - ②事故判断への相談
 - ③院内事故調査への技術的支援
 - (1)外部委員の派遣 (2)報告書作成支援 (3)解剖・Ai 実施支援

京都府医師会医療事故調査支援団体連絡協議会 動画配信のご案内

協議会のWEBサイトにて、以下の動画を配信しています。

医療事故調査制度における疑問にお答えする形で、これまでに寄せられた質問を中心に、京都府医師会：松村由美理事が疑問にお答えします。是非、ご覧ください。



■ 内 容

1. 対象事案かどうかの判断について
 - (1) 医療事故調査制度が検討されたきっかけ
 - (2) “予期しない患者死亡事案”への2つの対応
 - (3) 米国 ベン・コルブ君(7歳)死亡事例(1995年)
2. 事故発生時に対処しなければならない内容は
3. センターへの報告はどうすればよいか
4. センター報告後の自院での動きは
 - (1) 調査報告書（案）前半部分を準備する
5. 院内事故調査委員会の運営について
6. 調査報告書の作成について
7. ご遺族への調査結果説明について
8. その他
9. 他の医療機関はどうやって取組んでいるのだろうか？

令和9年1月 発 足 分 「一人医師医療法人」の申請受付

令和8年10月29日(木) までに「事前概要書」の提出を

『令和9年1月発足に向けての一人医師医療法人の設立申請書』の受付を下記の要領で行います。

<受付要領>

- ①令和9年1月発足の申請をされる方は、令和8年10月29日(木) までに事前概要書を府医事務局総務課までご提出ください。
- ②事前概要書にもとづいて、京都府医療課によるヒアリング(原則2回)が行われ、その後、本申請書(正本・副本各一部ずつ)を京都府医療課へご提出いただくこととなります。
- ③一人医師医療法人の事前概要書ならびに各申請書式はデータでお渡しします。府医事務局総務課(075-354-6102)までご連絡ください。

府医会館会議室の利用について

府医会館会議室の利用を希望される場合は、府医総務課に予約状況等を直接ご確認ください。追って申込用紙(使用許可願)を送付いたします。

- ※・盆休み(8月15日・16日)、年末年始(12月29日～1月4日)は休館日となり、ご利用できません。
- ・土曜日ならびに日曜日は、少人数の事務局職員が出務しております。各種手続きやお問い合わせに一部対応できない場合がありますので、ご了承ください。
- ・会議室の利用可能時間は、午前9時30分～午後5時までです。
- ・土・日曜日の利用料金は、平日料金の30%割増となります。
- ・土・日曜日の会議室利用の際は、急病診療所の診療時間内であるため、駐車場のご利用を控えていただいております。来館時には公共交通機関をご利用ください。特に日曜日、祝日については駐車券の割引処理もできませんので、ご注意ください。

問い合わせ先：京都府医師会 総務課
TEL：075-354-6102 FAX：075-354-6074
Mail：soumu@kyoto.med.or.jp

地域に必要とされ続ける 「コンパクトな高機能病院」を目指して

綾部市立病院 病院長
井伊 庸弘

府医の皆様はじめまして。綾部市立病院の井伊と申します。2026年4月に病院長を拝命し、前任の志賀浩治先生から勤務医部会幹事を引き継ぎました。今後ともよろしくお願いいたします。

このたび勤務医通信に寄稿する機会をいただきましたので、綾部市の魅力と地域医療を担う市立病院についてご紹介させていただきます。

京都府の中央北寄りに位置する綾部市は、豊かな里山や由良川の清流、四季折々の花々が美しい景観を織りなす、山紫水明の田園都市です。市内には、季節ごとに趣の異なる風景を楽しめる場所が数多くあります。なかでも、私が特に美しいと感じているのが、水源の里・老富地区にあるシャガの群生地です。森の中に、見渡す限り広がる純白のシャガ。その可憐な花々が一面を埋め尽くす光景は、まさに「神秘の森」と呼ぶにふさわしく、訪れる人を幻想的な世界へと誘います。

市内には、ものづくりを中心とした、多様な産業が根付いています。なかでも、グンゼ発祥の地として、かつて養蚕・生糸業によって栄えた歴史は、このまちを語る上で欠かすことができないものです。現在も登記上の本店（綾部本社）を市内に置き、創業当時の遺産を活用した産業資料館や観光施設などが整備され、

往時の面影とともに、その歩みを今に伝えています。

綾部市はまた、舞鶴若狭自動車道と京都縦貫自動車道、そしてJR山陰本線と舞鶴線が市域で交わる交通の要衝でもあり、京阪神地域や日本海地域からのアクセスにも恵まれています。京都市内からは車で約1時間15分、JR特急を利用すれば約1時間で訪れることができる、実は意外と身近な北部のまちです。

綾部市立病院が開院したのは平成2年8月1日です。長年地域医療に貢献してきたグンゼ病院（設置者：グンゼ株式会社）の閉院を受け、その役割を引き継ぐ形で綾部市が開設しました。市立病院設立前の綾部市では、入院治療を必要とする患者さんの多くが福知山市や舞鶴市、京都市など、市外の医療機関を利用していました。また、地域全体としても診療科が十分にそろっておらず、救急輪番を担う医療施設もない状況でした。そのため、救急患者が近隣市の病院へ搬送されることも少なくなく、急性期医療や専門的な医療を担う体制は十分とはいえない状況にありました。こうした医療環境を背景に、市民の間では地域の中核となる公的な総合病院の設立を望む声が次第に高まってきたようです。

そうした市民の期待を受け、当院は病

床数 150 床，13 診療科を有する一般病院として開院しました。開院初日の入院患者は，グンゼ病院から引き継いだ 6 名の方のみであったと聞いています。その後，施設整備や病床機能の見直しを重ね，現在では 199 床（一般急性期病床 149 床，地域包括ケア病床 50 床），22 診療科を備える地域密着型の病院へと歩みを進めています。

当院は，病院理念として“患者さま本位の医療に努め，地域社会から愛され，親しまれ，心あたたまる病院をめざします”を掲げ，開院以来，綾部市唯一の公立病院として，救急医療および急性期医療を担ってきました。決して大規模な病院ではありませんが，各診療科に専門医を配置し，心臓血管外科，脳神経外科，重度外傷など一部の高度専門的な診療を除き，多くの疾患について当院で診療を完結できる体制を整えています。これからも，地域のニーズに応えながら，持続可能な運営を実現する「コンパクトな高機能病院」を目指し，救急医療体制の充実，生活習慣病への対応，癌の診断と治療，小児から高齢者医療への対応，地域医療連携の推進を基本方針として，綾部市をはじめ周辺地域の皆さまに安全で質の高い医療を提供できるよう努めてまいります。

Information

病 院 名 綾部市立病院
住 所 綾部市青野町大塚 20 - 1
電話番号 0773 - 43 - 0123
ホームページ <https://www.ayabe-hsp.or.jp/>

子育て サポート センター

京都府医師会では，京都府内で働いている医師を対象に，お子さまの一時預かりサービスを行っております。医師会館内の保育ルームにて専属保育士がお子さまをお預かりいたします。

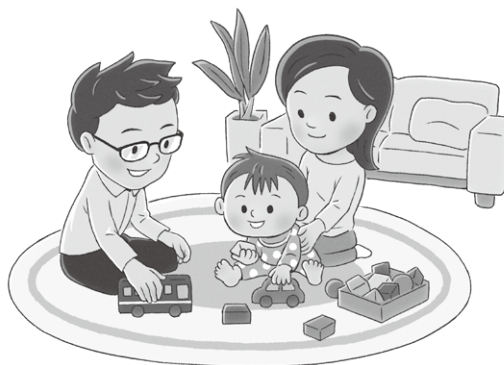
子育てサポートセンターのホームページから，WEB にて利用予約が可能です。

また，新規登録された方やお知り合いをご紹介してくださった方へ体験保育（4 時間まで保育無料）も実施しておりますので，是非子育てサポートセンターをご利用ください。



詳細はホームページをご覧ください。

◀ <https://kosapo.jp/>



医師年金

＜認可特定保険業者＞公益社団法人 日本医師会

ご加入のおすすめ

加入資格 64歳6カ月未満の日本医師会会員（会員区分は問いません）

保険料は
いつでも自由に
増減できます！

予定利率は1.5%
（令和5年5月現在）

☑ 年金検討チェックリスト

- ☐ 公的年金だけでは現役時代の生活水準の維持が難しい
- ☐ コツコツ積立てて十分な年金を確保しておきたい
- ☐ 一生受け取れる年金が望ましい
- ☐ 受け取れる年金の額を効率的に増やしたい
- ☐ 医師独自のライフスタイルにあった年金がいい

1つでも該当したら…

余裕資金を随時払で
上限なく増額
できます

事務手数料は
払込保険料に対して
0.25%だけです

医師年金ご加入をおすすめします！

医師年金ホームページで、
簡単シミュレーション！



医師年金 検索

<https://nenkin.med.or.jp>

ご希望の受給額や保険料、生年月日を入力する
だけで、簡単に受取年金月額シミュレーション
ができます。
ぜひお試しください。

▼個別プランの設計や詳しい資料のご請求はこちら



公益社団法人
日本医師会 年金福祉課

TEL：03-3942-6487（直通）

FAX：03-3942-6503

受付時間：午前9時30分～午後5時（平日）

E-mail：nenkin@po.med.or.jp

The screenshot displays the '医師年金' (Doctor's Pension) simulation interface. It includes a header with the JMA logo and contact information. The main content area is divided into sections for '保険料からプラン作成' (Plan creation from premium) and '受取年金' (Monthly benefit). The '保険料からプラン作成' section shows a table with columns for '加入年金' (Enrollment premium), '保険料' (Premium), and '15年受取年金月額' (15-year monthly benefit). The '受取年金' section shows a table with columns for '加入年金' (Enrollment premium), '保険料' (Premium), and '15年受取年金月額' (15-year monthly benefit). The simulation results show that for a 15-year enrollment premium of 150,000 yen, the monthly benefit is 11,900 yen. For a 30-year enrollment premium of 300,000 yen, the monthly benefit is 23,800 yen. The simulation also includes a '注意事項' (Notes) section at the bottom.

20230501S21

京都府医師会 会費減免についてのお知らせ

京都府医師会では、傷病、不慮の災害、産前・産後休暇・育児休業、その他特別の事由による、会費減免制度がございます。

詳細については府医・経理課（075-354-6103）までお問い合わせください。

京都医報を スマートフォン、タブレットで 快適に閲覧

「京都医報」は、印刷物やホームページのほか、スマートフォン、タブレットでも快適に閲覧していただけます。

最新号はもちろんのこと、バックナンバーもすぐに検索可能で、それぞれの端末に合わせてレイアウトが切り替わるレスポンス機能を採用していますので、ストレスなくご覧いただけます。

設定方法、操作方法については以下をご参照いただき、ぜひホーム画面にアイコン設定して毎号ご覧ください。

例年、ログイン用のIDとパスワードについては京都医報7月15日号にてお知らせしていましたが、昨年4月の京都府医師会ホームページのリニューアルにともない、ホームページの会員専用ページと共通のログインID・パスワードで閲覧が可能となりました。

※ログインID・パスワードについては、4月1日号同封の別紙をご確認ください。



閲覧はこちら



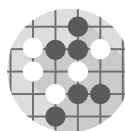
トップ画面



記事画面

集いの部屋

倶楽部・サークル



Tennis

医師テニス

第42回 近畿医師テニスダブルス大会

日時：令和8年9月13日(日)

場所：HOS 向島テニスコート

秋雨前線の影響で曇天となった中、3年ぶりに近畿一円から医師とご家族が集い、全日本医師テニス大会の前哨戦ともいえる「第42回近畿医師テニスダブルス大会」を、京都府医師テニス協会主催のもと開催いたしました。

当日は午前9時に集合し、練習・アップの後、開会挨拶と記念撮影を行いました。試合は9時30分より開始、オムニコート6面を使用して進行了ました。競技は6ゲーム先取・ノーアドバンテージ方式とし、男子年齢別4組、女子ダブルス4組、混合ダブルス5組によるリーグ戦形式で行いました。試合は終始順調に進行し、正午過ぎには全試合を終了しました。表彰式終了後はオープンコートとし、対戦する機会のなかった方々同士で対戦していただくなど、思い思いにテニスを楽しんでいただきました。

結果ですが、男子は中村剛之・田中健雄（兵庫）組、女子は飯山佳英子・杉本美重（兵庫）組、混合は田上哲也・田上正子（京都）組が、それぞれ優勝されました。

一方で本大会について、今後に向けて考えるべき課題も残りました。かつては多い時で60～70名の先生方にご参加いただいていた本大会ですが、前回の京都開催時には23名、今回は20名と、参加者数は年々減少しています。近年はプレーヤーの高齢化にともない、これまで継続して参加されていた先生方が徐々に大会から離れられていることに加え、9月は一般のテニス大会などとも

日程が重なることから、地元京都からの参加者も少ない状況となりました。今回、参加者が20名にまで減少したことは、長年にわたり開催されてきた本大会を、今後どのように維持し、発展させていくかを考える上で、大きな課題を示す結果となりました。また、近畿各府県においても同様の傾向がみられることから、今後は大会の開催時期や競技方法、参加資格などについても、各府県の先生方と意見を交換しながら検討していく必要があるのかもしれません。

医師テニスを通じて、府県を越えた交流を深めることができる本大会は、長年にわたり多くの先生方に支えられてきました。今後も途切れさせることなく、より多くの先生方に参加していただける大会として継続していければと思います。

本大会の様子や試合結果につきましては、Facebook「京都府医師テニス協会」のページにも掲載しております。ぜひ一度ご覧ください。

（右京区 平杉嘉平太 記）



京都府医師テニス協会 京都市内テニスクラブとの 交流テニス会のご案内

例年企画している京都大学・府立医大との交流戦を、今年は標記テニス会として開催いたします。奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

と き 令和8年11月8日(日) 午前9時～ 小雨決行

と ころ HOS 向島テニスコート
(京都市伏見区向島二の丸町 151-50 TEL: 075-623-8008)

資 格 会員・非会員問いません、誰でも参加可
★会員のご家族、ご友人、従業員など会員以外も歓迎いたします。

参 加 費 1名 1,000円
※昼食・飲物は、各自でご準備をお願いいたします。

申し込み締切 11月1日(日) 午後1時まで メールまたはFAXでお申し込みください。

お申し込み・お問い合わせ

平杉クリニック 平杉嘉平太まで

〔メール: khira6002@yahoo.co.jp
TEL: 075-882-5774/FAX: 075-873-2146〕

参加される方の氏名・年齢・連絡先電話番号(当日繋がる電話番号)をお知らせください。



京医選管発第 10 号

令和 8 年 10 月 21 日

中京東部，下京東部，西京，乙訓，
綴喜，舞鶴，京都府立医科大学地区
選挙人 各位

京都府医師会選挙管理委員会
委員長 齊ノ内良平

府医代議員・予備代議員補欠選挙の実施について（告示）

前号にて予告のとおり，中京東部，下京東部，西京，乙訓，綴喜，舞鶴，京都府立医科大学地区におきまして，代議員・予備代議員の補欠選挙を実施します。選挙人各位には自ら立候補あるいは適任候補者をご推薦いただきますようお願いいたします。

<投票日> 令和 8 年 11 月 15 日(日) 午後 2 時～午後 5 時

<投票所>

中京東部：中京区富小路二条下ル俵屋町 197 京都教会会館 3 F 中京東部医師会事務所
下京東部：下京区御幸町通四条下ル大寿町 404 前田内科医院 2 F 下京東部医師会事務所
西京：西京区樫原下ノ町 8 樫原公会堂 2 F 西京医師会事務所
乙訓：長岡京市下海印寺下内田 101 乙訓医師会事務所
綴喜：京田辺市田辺 78 京田辺市保健センター内 綴喜医師会事務所
舞鶴：舞鶴市倉谷 1350-11 舞鶴医師会事務所
京都府立医科大学：上京区河原町通広小路上ル梶井町 465 京都府立医科大学附属病院 病院管理課

<定数>	中京東部	代議員 1・予備代議員 2
	下京東部	予備代議員 1
	西京	代議員 5・予備代議員 6
	乙訓	代議員 4・予備代議員 4
	綴喜	代議員 1
	舞鶴	代議員 1・予備代議員 1
	京都府立医科大学	代議員 1・予備代議員 1

<立候補締切> 令和 8 年 10 月 23 日(金) 午後 5 時
(立候補の届出は文書にて府医選挙管理委員長宛)

日医かかりつけ医機能研修制度 令和8年度応用研修会 開催のご案内

日医かかりつけ医機能研修制度 令和8年度研修会を下記のとおり開催いたします。
下記の内容をご確認の上、お間違いの無いようお申し込みください。

【日医主催：令和8年度第3回応用研修会（Web 講習会）】

主 催 公益社団法人 日本医師会

開 催 日 令和8年11月3日(火・祝) 午前10時～午後5時20分

定 員 2,500名

受講形式 Web 受講形式

※「日本医師会 Web 研修システム」（以下、「Web システム」という）を使用したライブ配信。

構 成 プログラム 18 ページ参照

※日医が令和8年度に主催する応用研修会は、第1～3回いずれも同一内容です。第2回、第3回ともに、第1回（9月13日）における講義を録画した映像を配信します。

受講対象者 ・「日医かかりつけ医機能研修制度」の修了申請を希望する医師。
・かかりつけ医となるすべての医師（診療科や主たる診療の場は問いません）。

受講費 ・医 師 会 員（郡市区等医師会に所属）…無料
・医師会非会員（郡市区等医師会未加入）…10,000 円（税込）
※お申し込み完了後（2週間以内に）、メールにて振込方法をご案内します。

申し込み方法

	受講申し込み期間
第3回	10月8日(木) 午後2時～10月29日(木) 午後0時

・個別のお申し込みになります。

※次項「個人情報の取り扱い」をご確認いただきまして、「MAMIS（医師会会員情報システム）」における登録情報等の共有についてご同意の上、お申し込みください。

・受講者が、各回の受講申し込み期間に、Web システムのサイト <https://seminar.med.or.jp> からご希望の研修会を検索して、講習会詳細へ進み、スケジュールおよび受講方法等の詳細をご確認の上、お申し込みください。

※お申し込み完了後に、Web システム (jma-no-reply@seminar.med.or.jp) から「(申し込み) 応募登録完了メール」が自動送信されますので、ご確認ください。

- ・先着順のため、定員（各回 2,500 名）になり次第締め切りとなります。
- お申し込みの際は、Web システムの右上に表示される【申し込み手順】および【よくあるご質問→講習会申し込みについて】をご参照ください。
- また、お申し込みやログインなど、Web システムに関するお問い合わせは下記コールセンターへお願いします。

個人情報の取り扱い

- ・日本医師会は、本会が定める個人情報保護方針に則り収集した個人情報を取り扱います。
- ・日本医師会および都道府県医師会（郡市区等医師会）は、本研修会の受講申込に際して得た個人情報につきましては、本研修会の運営に関してのみ使用いたします。
- ・本研修会の受講履歴を「MAMIS（医師会会員情報システム）」にて登録・管理いたします。日本医師会および都道府県医師会（郡市区等医師会）は、本研修会の円滑な運営のために必要があると認めるときは、受講者のために必要な範囲で、MAMIS の管理者アカウントもしくは MAMIS の当該受講者のアカウントを利用して MAMIS にログインし、データ登録およびその他必要な処理を行います。予めご了承ください。なお、当該処理により、各医師会が行った操作の結果は、当該利用者に帰属します。

受講方法

- ・受講方法の詳細は、お申し込み完了後に Web システムから自動送信される「応募登録完了メール」にてお知らせします。各受講者の端末から Web システムに接続し、リアルタイムで動画を視聴してください。
- ※スマートフォンでの受講はできませんので、ご注意ください。
- ※ご受講の際は、Web システム右上に表示される【講習会受講手順】および【よくあるご質問→講習会受講について】をご参照ください。
- また、ログインや視聴方法など、Web システムに関するお問い合わせは下記コールセンターへお願いします。

受講確認

- ・講義ごとの受講（出席）状況を、下記（ア）～（イ）にて確認します。
- ・講義ごとに下記（ア）～（イ）の基準をどちらも満たした場合に単位が付与されます。
- （ア） 各講義中に、Web システムが定期的にログで視聴を確認し、十分な視聴時間があること。
- （イ） 各講義中に、Web システムからランダムに配信された「視聴コード」を、一定の時間内に受講者が入力していること。

受講証明

- ・全講義の受講により下表の単位等が認められます。
- ・各講義に対する単位等は、プログラムをご参照ください。
- ・Web システムにて受講が確認された講義に対して単位等が付与され、受講日の約 5 週間後を目処として、下表①②の受講実績（単位等）を「MAMIS」に登録します。

①応用研修	6 単位
②日医生涯教育カリキュラムコード	6 CC・6 単位

- ※今年度、専門医共通講習の単位が付与される講義はありません。
- ※「当事者から学ぶ「新しい認知症観」」は、診療報酬における地域包括診療加算・診療料の施設基準に定める「慢性疾患の指導に係る適切な研修」に含む必要がある認知症の研修と、同施設基準において修了が望ましいとされる「認知症に係る適切な研修」に該当します。
- ・受講証明書は、受講日の約 2 週間後より受講者が Web システムからダウンロードできます。ダウンロードが開始時には、改めて Web システムからメールでお知らせします。
- ※受講証明の郵送はいたしませんのでご注意ください。

お問い合わせ先 ・ Web システム（お申し込みやログイン，視聴など）に関する内容
 日本医師会 Web 研修システムコールセンター
050－2030－6739（ナビダイヤル）

対応 時間	通 年	水・木 午後5時～午後9時
		土 午後1時～午後5時
		日 午前10時～午後6時
	申し込み開始日（10／8）に限り	午後1時～午後9時
	研修会当日（11／3）に限り	午前9時～午後6時

・ MAMIS の利用方法に関して

MAMIS のログインおよび，昨年度までの応用研修単位の取得状況確認等，利用方法については，MAMIS のサイト内にある【お問合せフォーム】からメールまたは電話（対応時間 平日午前10時～午後6時）にてご連絡ください。

・ 日医かかりつけ医機能研修制度（修了申請など）に関する内容は，京都府医師会へお問い合わせください。

・ その他の内容

Web システムのサイト（<https://seminar.med.or.jp>）からご希望の研修会を検索して，講習会詳細へ進み，【主催者問合せ】よりメールでお問い合わせください。

日医かかりつけ医機能研修制度 令和8年度応用研修会 プログラム

日 時：【日医主催 第3回応用研修会】 11月3日(火・祝) 午前10時～午後5時20分
Web受講「日本医師会 Web 研修システム」にてライブ配信

10:00	開会挨拶 日本医師会長 松本 吉郎
10:05	講義
10:05 11:05 (60分)	応用研修1-11:1単位, 生涯教育 CC73:1単位 1. 慢性心不全の診断と治療 弓野 大 (医療法人社団ゆみの 理事長)
11:10 12:10 (60分)	応用研修2-11:1単位, 生涯教育 CC61:1単位 2. 関節リウマチ・膠原病の臨床 竹内 勤 (埼玉医科大学 学長)
	＜昼食休憩 50分＞ 12:10～13:00
13:00 14:00 (60分)	応用研修3-11:1単位, 生涯教育 CC19:1単位 3. 在宅を支えるリハビリテーション 大串 幹 (兵庫県立リハビリテーション中央病院 院長)
14:05 15:05 (60分)	応用研修4-11:1単位, 生涯教育 CC29:1単位 4. 当事者から学ぶ「新しい認知症観」 山中しのぶ (日本認知症本人ワーキンググループ 代表理事) 山崎 英樹 (医療法人社団清山会 いずみの杜診療所 理事長)
15:10 16:10 (60分)	応用研修5-11:1単位, 生涯教育 CC 9:1単位 5. 医療現場における DX の活用の実際 原田 昌範 (山口県立総合医療センター へき地医療支援センター長)
16:15 17:15 (60分)	応用研修6-11:1単位, 生涯教育 CC81:1単位 6. 症例検討～がん／非がんの緩和ケア～ 高添明日香 (医療法人桜花会 あすか在宅クリニック 理事長・院長) 迫村 泰成 (医療法人社団若水会 牛込台さこむら内科 院長)
17:15	閉会挨拶
17:20	閉会

※内容等が変更となる場合があります。

(令和8.6.9現在)

令和8年度 肺がん検診研修会のご案内

府医では各市町村より委託を受け、肺がん検診事業を実施し、より精度の高い検診の実現に向け、肺がん対策委員会が中心となり取組んでおります。

この度、読影精度の向上を目的とした研修会を開催することとなりました。

つきましては、下記の研修会にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

記

と き 11月26日(木) 午後2時30分～午後4時30分

と ころ 京都府医師会館（京都市中京区西ノ京東梅尾町6）※参加費無料
WEB参加または来館を選択いただけます。

内 容 「肺がん検診の精度管理について（仮）」

講師 国立がん研究センター がん対策研究所 中山 富雄 氏

「令和7年度京都府肺がん検診の総括と発見がんの画像解説」

講師 京都府医師会 肺がん対策委員会 副委員長 下山 恵司 氏

対 象 者 府医会員、医師、看護師、従事者、行政

申し込み 下記WEBサイト（＝右の二次元バーコード）の登録フォームへ11月18日(水)までに、お申し込みください。

<https://business.form-mailer.jp/fms/23cae70a211067>



当日、参加できなかった方などにも視聴いただけるよう研修会終了後、研修の録画を府医のホームページにアップします。視聴は京都府内の医療関係者に限ります。視聴をご希望の場合は、上記WEBサイトの登録フォームへお申し込みください。準備ができましたら、視聴に必要なID・パスワードを送付します。視聴期間は1カ月程度を予定しております。

担当：京都府医師会 地域医療2課 田中
TEL 075-354-6113 / FAX 075-354-6097

日本医師会主催 「第39回指導医のための教育ワークショップ」の 開催について

日医主催の「第39回指導医のための教育ワークショップ」の開催連絡がまいりましたので、ご案内申し上げます。

主 催 日本医師会

テ ー マ 研修医へのカリキュラム立案

と き 2027年1月30日(土) 午前9時～1月31日(日) 午後4時35分

と ころ 日本医師会館 5F会議室

方 法 2日間のワークショップ形式（講習時間16時間00分）
※宿泊の手配は受講者自身による

参 加 者 32名
都道府県医推薦参加者（7年以上の臨床経験を有する者）
*日医会員を優先

申し込み方法 都道府県医を通じての申し込みとなります。
11月16日(月)までに府医学術生涯研修課までお問い合わせください。
(TEL: 075-354-6104)

参加費用 日医会員 44,000円
都道府県医会員または郡市区医のみの会員 66,000円
非会員 88,000円
*事前振り込み。開催3日前までにキャンセルの連絡がない場合は原則返金なし。

修了証 日本医師会長、厚生労働省医政局長連名の修了証書を発行

- 日医生涯教育講座** 13.5 単位・9カリキュラムコード
- 「1. 医師のプロフェッショナリズム」
 - 「4. 医師－患者関係とコミュニケーション」
 - 「5. 心理社会的アプローチ」
 - 「6. 医療制度と法律」
 - 「7. 医療の質と安全」
 - 「10. チーム医療」
 - 「12. 地域医療」
 - 「15. 臨床問題解決のプロセス」
 - 「0. 最新のトピックス・その他」

ワークショップスタッフ

ディレクター

- 池端 幸彦 氏（日本医師会副会長）
笹本 洋一 氏（日本医師会常任理事）

チーフタスクフォース

- 福井 次矢 氏（日本薬科大学学長）

タスクフォース

- 内田 博 氏（東京都健康長寿医療センター麻酔科）
倉本 秋 氏（一般社団法人高知医療再生機構理事長）
小林 大輝 氏（東京医科大学茨城医療センター総合診療科教授）
高村 昭輝 氏（富山大学医学部教授）
羽金 和彦 氏（介護老人保健施設ファミール滝の原管理者）

府医でも同日1月30日(土)～1月31日(日)に指導医のための教育ワークショップを開催します。
詳細は京都医報11月1日号に掲載予定です。※申し込み期日：12月1日(火)

「日本医師会生涯教育制度学習単位取得証」および 「日医生涯教育認定証」の発行について

令和7年4月より運用を開始しております
MAMIS 研修管理機能につき、MAMIS マイ
ページからご自身で、日医生涯教育制度の単
位確認および受講証明書、認定書等の発行が
可能となっております。つきましては、今年
度も「学習単位取得証（紙媒体）」（見本1）
の送付は行いませんので、ご注意ください。

また、「日医生涯教育認定証」（見本2）に
ついてはこれまでどおり紙媒体の送付に加
え、マイページからも発行が可能となる予定
です。発送は12月～1月頃となります旨、
あらかじめご了承ください。



見本1



見本2

詳細は以下または府医 HP 日医生涯教育ページ（<https://www.kyoto.med.or.jp/medical-worker/education>）をご確認ください。



府医 HP
日医生涯教育
ページ

記

●MAMIS ログインページ

<https://mamis.med.or.jp/login>

●MAMIS 研修管理機能操作マニュアル

●ログインから利用者登録マニュアル

各マニュアルは府医 HP 日医生涯教育ページよりご確認ください。

※初回ログイン・利用者登録がお済みでない方は先に利用者登録の手続きが必要です。

※ログイン ID・パスワードがご不明の場合は、以下の日本医師会 会員情報システム運営事務局に
お問い合わせください。

●MAMIS の手続きに関するお問い合わせ

日本医師会 会員情報システム運営事務局

<https://mamis.med.or.jp/contact/>

コールセンター：0120-110-030（平日 午前10時～午後6時）

【本件についてのお問い合わせ先】

担 当：府医 学術生涯研修課

T E L：075-354-6104 FAX：075-354-6074

Mail：gakujuutu@kyoto.med.or.jp



MAMIS
ログイン
ページ



MAMIS
お問い合わせ

サイバーセキュリティのことなら「サイ窓」へご相談ください！

日本医師会サイバーセキュリティ対応相談窓口

TEL 0120-179-066 年中無休・対応時間：6時～21時

サイバーセキュリティに関連する日常の些細なものからランサムウェアへの感染トラブルまで幅広く相談できる相談窓口です。

日医A①会員のいる医療機関であれば、勤務医の方や事務員からの相談も可能です。

＊サイバー攻撃を受けた場合など、情報セキュリティ・インシデント発生時の緊急連絡先

京都府警察サイバー対策本部

サイバー企画課 TEL 075-451-9111（代表）

（平日午前9時～午後5時45分）

※休日・夜間は京都府警察本部 サイバー当直が対応

● 京都府医師会・会員メーリングリストにご登録ください ●

府医では、会員の先生方の迅速な意見交換、情報交換の場として「府医・会員メーリングリスト」を運用しております。

GmailとPCアドレスなどを複数ご登録いただくことも可能です。すでにご登録いただいている会員の先生方も、スマホやタブレットなどでご確認いただくために、登録アドレスを見直しませんか。下記登録方法にてお申し込みください。

『京都府医師会・会員メーリングリスト利用規約』

<https://www.kyoto.med.or.jp/doctor/ml-kiyaku.pdf>

『京都府医師会・会員メーリングリスト運用ガイドライン』

<https://www.kyoto.med.or.jp/doctor/ml-unyougaido.pdf>

登録方法

以下の申込先フォーム URL よりご登録をお願いいたします。

アドレスは2つまでご登録いただけます。

（パソコン・携帯）

<https://www.kyoto.med.or.jp/member/maillist/index.shtml>



上記の方法によりご登録できない場合は、FAX でのお申し込みを受け付けます。

必要事項（①地区医師会名 ②医療機関名 ③氏名 ④メールアドレス）をご記入の上、総務課（FAX：075-354-6074）まで送信してください。

※お申し込みいただいた会員の先生方には、府医事務局においてアドレスを登録します。

会 員 消 息

(7 / 2, 7 / 9 定例理事会承認分)

入 会

氏 名	会 員 区 分	地 区	医 療 機 関	診 療 科 目
樋 謙作	A	西 京	西京区川島有栖川町 8 桂西口整形外科クリニック	整外・リウ・ 形外・リハ
箸方 宏州	B 1	西 京	西京区山田中吉見町 11-2 シミズ病院	脳外
松川 爽	B 1	西 京	西京区山田中吉見町 11-2 シミズ病院	脳外
槇田 美緒	B 1	西 京	西京区桂御所町 1 三菱京都病院	産婦
宮田 誠彦	B 1	西 京	西京区桂御所町 1 三菱京都病院	整外
山岡 侑介	B 1	西 京	西京区桂御所町 1 三菱京都病院	産婦
佐伯 彩乃	B 1	西 京	西京区桂畑ヶ田町 175 西京都病院	麻
阿部 純也	B 1	西 京	西京区山田平尾町 17 京都桂病院	児
久森 重夫	B 1	西 京	西京区山田平尾町 17 京都桂病院	消外
和田 誠	B 1	東 山	東山区本町 15 丁目 749 京都第一赤十字病院	リウ・アレ
神田 響	B 1	伏 見	伏見区下鳥羽広長町 101 蘇生会総合病院	呼内
平田 真章	B 2	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	消外
唐鎌 克真	C	西 京	西京区山田平尾町 17 京都桂病院	研修
仮元 綾乃	C	西 京	西京区山田平尾町 17 京都桂病院	研修
埴岡 紀和	C	西 京	西京区山田平尾町 17 京都桂病院	研修
東 絢音	C	西 京	西京区山田平尾町 17 京都桂病院	研修
眞部 優都	C	西 京	西京区山田平尾町 17 京都桂病院	研修
山口 瑠心	C	西 京	西京区山田平尾町 17 京都桂病院	研修

入 会

氏 名	会員 区分	地 区	医 療 機 関	診療科目
松灘慎太郎	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
内田 竜聖	C	下 西	下京区七条御所ノ内北町 94 新京都南病院	研修

異 動

氏 名	会員 区分	地 区	医 療 機 関	診療科目
荻野枝里子	A→A	下東→下東	下京区不明門通七条下ル東塩小路町 717-2 菊岡家ビル 2 階 おぎのクリニック京都駅前 ※法人化にともなう異動	耳・アレ・ 呼内・麻
出木谷 寛	A→A	左京→左京	左京区岡崎北御所町 56 番地 11 出木谷医院 ※医療機関移転にともなう異動	内
下野 道廣	A→A	綴喜→綴喜	八幡市八幡御馬所 2 番 下野メディカルクリニック ※医療機関移転および名称変更にとともなう異動	内・消内・ 児・放
守上 佳樹	A→B1	西京→西京	西京区川島有栖川町 8 桂西口整形外科クリニック	整外・リハ・ 形外・リウ
李 正良	C→B1	京大→伏見	伏見区石田森南町 28-1 医仁会武田総合病院	泌
異 健翔	C→B2	東山→京大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	産婦
澤村 弘治	A→D	左京→左京	—	

※D会員は住所がご自宅となるため、掲載していません。

退 会

氏 名	会員 区分	地 区	氏 名	会員 区分	地 区	氏 名	会員 区分	地 区
來須 正知	B 1	伏 見	後藤 智行	B 1	上 東	赤城 功	B 1	山 科
内藤 岳史	B 1	相 楽	小竹貴久子	D	山 科			

第13回 定例理事会（7月2日）

報 告

1. 7月1日現在の会員数
6月1日現在 4,517 名（日医 3,426 名）
7月1日現在 4,638 名（日医 3,551 名）
2. 与謝・北丹医師会との懇談会の状況
3. 令和8年度十四大都市医師会連絡協議会「災害担当理事者会議」の状況
4. 令和8年度第1回 JMAT 京都研修会の状況
5. 第6回救急小委員会の状況
6. 産業医研修会の状況
7. 第4回子宮がん検診委員会の状況
8. 令和8年度第1回医師確保ワーキングチームの状況
9. 第11回近医連常任委員会の状況

議 事

10. 会員の入会・異動・退会 22 件を可決
11. 常任委員会の開催を可決
12. 府医諸会費の免除を可決
13. 令和8年度近医連定時委員総会決議（案）を可決
14. 第7回救急小委員会の開催を可決
15. 令和8年度「京都在宅医療塾 実践編」の開催を可決
16. 令和8年度前期 各地域産業保健センター運営協議会への出席を可決
17. 京都上地域産業保健センター代表の交代を可決
18. 産業医研修会集中講座の開催を可決
19. 京都市急病診療所運営委員の委嘱替えを可決
20. 学術・生涯教育委員会委員の委嘱替えを可決
21. 学術講演会への共催および日医生涯教育講座の認定を可決

広報誌『Be Well』のバックナンバー紹介

ご好評をいただいております府医発行の府民・市民向け広報誌『Be Well』につきましては現在 111 号まで発行しております。

右記のバックナンバーにつきましては在庫がございますので必要な方は

府医：総務課
(TEL 075-354-6102)

までご連絡ください。

38号▶エイズ患者・H I V感染者今のままで
は増え続けます
42号▶男性の更年期障害
47号▶一酸化炭素中毒
55号▶ヒブワクチンと小児用肺炎球菌ワクチン
65号▶感染症罹患時の登園(校)停止基準と
登園届
69号▶PM2.5と呼吸器疾患
70号▶BRCAについて
77号▶性感染症 STI
78号▶コンタクトレンズによる目の障害
79号▶肝炎・肝がん
81号▶爪のトラブル(巻き爪・爪白癬)
82号▶脳卒中
83号▶大人の便秘症
84号▶熱中症
85号▶毒虫
87号▶夜間の頻尿
88号▶認知症
89号▶CKD(慢性腎臓病)
90号▶急性心筋梗塞

91号▶消化器がんの予防と検診
92号▶知っておきたいたばこの事実
94号▶ロコモ
95号▶子宮頸がん
96号▶心房細動
97号▶糖尿病
98号▶アトピー性皮膚炎
99号▶甲状腺について
100号▶肺がん
101号▶不妊治療
102号▶骨粗鬆症
103号▶乳がん
104号▶心臓弁膜症
105号▶心肺蘇生法
106号▶尿路結石症
107号▶痛風・高尿酸血症
108号▶アイフレイル
109号▶帯状疱疹
110号▶パーキンソン病
111号▶脂肪肝

第14回 定例理事会 (7月9日)

報 告

1. 第4回広報委員会の状況
2. 第3回地区庶務担当理事連絡協議会の状況
3. 7月度総務担当部会の状況
4. 令和8年度前立腺がん検診講習会の状況
5. 産業医研修会の状況
6. 日医認定産業医「基礎前期」研修会の状況
7. 7月度地域医療担当部会の状況
8. 7月度学術・会員業務担当部会の状況
9. 第162回日医定例代議員会および第163回日医臨時代議員会の状況

議 事

10. 京都府・京都市等外部審議会委員等の推薦ならびに推薦替えを可決
11. 会員の入会・異動・退会10件を可決
12. 世界医師会準会員の更新を可決
13. 常任委員会の開催を可決
14. 令和9年度府医代議員会の開催を可決
15. 新入会員との交流会の開催を可決
16. 他府県医との交流会の開催を可決
17. 広報誌「Be Well」Vol.111の作成を可決
18. 第55回医師会コンサートならびに第58回京都医家芸術展の後援を可決
19. 令和8年度梅毒および性感染症に関する研修会の開催を可決
20. <京都府立医科大学附属病院> HPV ワクチン接種に携わる医療従事者・自治体関係者向け近畿ブロック医療者研修会に係る周知への協力を可決
21. 救急告示医療機関の指定申請を可決
22. 令和8年度こどもの健康週間行事「子育て支援シンポジウム」の共催ならびに負担金交付を可決
23. <京都府> 5歳児健康診査に係る医師向け研修会の共催を可決
24. <京都府> 小児がん拠点病院公開シンポジウムの後援を可決
25. 健康スポーツ委員会委員の委嘱替えを可決
26. 伏見医師会市民公開講座の後援を可決
27. <京都臨床整形外科学会> 日本整形外科学会100年記念 全国市民公開講座の後援を可決
28. 令和8年度「スポーツ医学府民公開講座」の開催を可決
29. 令和8年度「日医認定健康スポーツ医学再研修会」の開催を可決
30. <京都府> リハビリテーション教育センター「実践セミナー」の後援を可決
31. <京都大学医学部附属病院> 脳卒中診療の明日へのシナリオ in 京都の共催を可決
32. <京都予防医学センター> 令和8年度「結核の予防とがんを考えるつどい」の共催を可決
33. 産業医部会幹事会幹事の委嘱替えを可決
34. <(公社) 日本脳卒中協会> 脳卒中市民公開講座の後援を可決
35. 第23回京都府ダイアベティスウォークラリー大会の後援を可決
36. 学術講演会への共催および日医生涯教育講座の認定を可決
37. 令和8年度生涯教育事業(地区医実施分)への共催を可決
38. 令和8年度臨床検査精度管理事業委託契約の締結を可決

「京都医報」へのご投稿について

府医では、会員の皆さまから「会員の声」「北山杉」「他山の石」「私の趣味」「診療奮闘記」の各種原稿を下記要領にて募集しております。是非ともご投稿ください。

なお、字数は原則として下記のとおりですが、最大でも3000字（医報2ページ分、写真・図表・カット（絵）等を含む）までお願いいたします。原稿の採否は、府医広報委員会の協議により決定します。場合によっては、本文の訂正・加筆、削除、分載等をお願いすることがありますので、あらかじめご了承ください。

また、同じ著者の投稿は原則として1年間に1編とします。

【原稿送付先・お問い合わせ先】

〒604-8585 京都市中京区西ノ京東梅尾町6 京都府医師会総務課「京都医報」係
TEL 075-354-6102 FAX 075-354-6074 e-mail kma26@kyoto.med.or.jp

会員の声 「会員の声」には、医療についての意見、医師会への要望・批判などを1200字程度にまとめてお寄せください。

北山杉 「北山杉」には、紀行文・エッセイなどを1200字程度でお寄せください。

他山の石 これまでに体験した「ヒヤリ・ハット」事例を1200字程度でお寄せください。特別な形式はありませんが、①事例内容 ②発生要因 ③その後の対策等—についてご紹介ください。掲載にあたっては、原則「匿名」とさせていただき、関係者などが特定できない形での掲載となります。

私の趣味 「自転車」「DIY（日曜大工）」「料理」「園芸」「旅行」「映画」「書籍（医学書以外）」「音楽」「演劇鑑賞」「ワイン（酒）」「登山日記」「鉄道」などについてジャンルは問いません。読者に知ってもらいたい、会員の先生方の深い造詣を1200字程度でご披露いただければ幸いです。

診療奮闘記 日常診療で尽力されている事柄や感じていること、出来事などについてのご投稿をいただくことで、会員の先生方の参考となればと思っております。こちらも1200字程度でお寄せください。

～ 11月度請求書（10月診療分） 提出期限 ～

- ▷基金 10日（火） 午後5時30分まで
- ▷国保 10日（火） 午後5時まで
- ▷労災 10日（火） 午後5時まで

☆提出期限にかかわらず、お早めにご提出ください。

☆保険だより9月15日号に半年分の基金・国保の提出期限を掲載していますので併せてご参照ください。

保険だより**— 必 読 —****労災診療費算定実務研修会の
開催について（ご案内）**

労災診療費算定基準に関する知識と資質の向上をはかり、労災診療費の迅速適正な支払いに資するため、労災指定医療機関を対象に標記研修会を京都労働局および労災保険情報センター（RIC）との共催で下記のとおり開催することとなりましたので、お知らせします。

お申し込みは、RIC より 9 月下旬頃に労災指定医療機関宛に送付されているご案内を確認いただき、10 月 29 日（木）までに直接 RIC へお申し込みください。

また、当日参加が困難な方は、今年度より、後日 Web 配信録画のオンデマンド視聴が可能となりました。

詳細については、RIC 労災医療部支援課（TEL：03-5684-5516）までお問い合わせください。

記

日 時 令和 8 年 11 月 12 日（木） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

開催方法 Web 開催

※ Web 参加できない方は、会場（京都府医師会館）での聴講を先着順で若干名（最大 30 名）募集します。

なお、上記日時に参加できない労災指定医療機関のために、後日オンデマンド配信（配信期間調整中）が予定されています。

内 容 ①労災診療費請求に係る留意事項
②基本診療料
③処置料、リハビリテーション料
④手術料、その他の特例

受講料 無料

申込方法 <Web 参加の場合>

RIC ホームページ内の「実務研修会申込フォーム」
<https://www.rousai-ric.or.jp/tabid/558/Default.aspx> または、
二次元コードより会場「京都府」「京都会場」を選択し、お申込み
ください。申込完了後、「ご連絡先メールアドレス」に登録完了（自
動配信）メールが送信されます。

※参加登録するメールアドレスは、1 医療機関につき 1 アドレスでお願いします。複数のパソコンで視聴する場合は、RIC から送信される URL とパスワードをコピーしてご視聴ください。

※研修会参加用 URL 及び資料等については、開催日の 1 週間前頃までにお知らせします。

<オンデマンド参加の場合>

配信期間は Web 開催後、1 ヶ月前後で調整中です。

上記、Web 参加と同様、二次元コードより「京都府」「オンデマンド視聴」を選択し、

11 月度請求書（10 月診療分）

提出期限

▷基金 10 日（火）
午後 5 時 30 分まで

▷国保 10 日（火）
午後 5 時まで

▷労災 10 日（火）
午後 5 時まで

☆提出期限にかかわらず、
お早めにご提出ください。

☆保険だより 9 月 15 日号に半年
分の基金・国保の提出期限を
掲載していますので併せてご参
照ください。



お申込みください。申込完了後、「ご連絡先メールアドレス」に登録完了（自動配信）メールが送信されます。

※研修会参加用 URL 及び資料等については、配信期間が決まりましたら配信開始日の 1 週間前頃までにお知らせします。

<会場参加の場合>

RIC から送付されている参加申込書にご記入のうえ、RIC 労災医療部支援課宛（FAX：03-5684-5521）にお申込みいただき、会場参加申込書・参加届を当日、会場にご提出ください。なお、先着順とさせていただきます、定員になり次第締め切らせていただきます。

研修会資料は当日会場で配布します。

留 意 点

- ・ RIC 契約医療機関は RIC が事前に送付している「労災診療費算定実務講座（令和 8 年改定版）」をご用意ください。その他の医療機関は、参加申込みに併せて、FAX により「労災診療費算定実務講座（令和 8 年改定版）」の購入申込（任意となります）をしてください。
- ・ 会場参加の場合は、駐車スペースに限りがありますので、当日は公共交通機関をご利用ください。

お問合せ先 公益財団法人労災保険情報センター（RIC）労災医療部 支援課
〒112-0004 東京都文京区後楽 1-4-25 日教販ビル 2 F
TEL：03-5684-5516 FAX：03-5684-5521

「労災診療補償保険支援事業」の 制度運用見直しについて

（公財）労災保険情報センター（RIC）が実施している事業の一つである「労災診療補償保険支援事業」について、令和 9 年 4 月から制度運用の見直しが行われることとなりましたのでお知らせします。

主な見直し内容は、本事業は労災保険へ請求した診療費が不支給となった場合に補償を行う制度として運営されていますが、近年の補償保険金支払額の増加や物価高騰等の影響により事業収支が厳しい状況となっていることから、事業の健全性を維持し、安定的な事業運営を継続する観点より、補償保険料の引上げおよび補償保険金の支払限度額の上限設定が行われることとなりました。

なお、本年 10 月を目途に各契約医療機関への周知が行われる予定であり、併せて RIC ホームページにも本制度運用見直しの周知が実施されますことを申し添えます。

<変更概要>

- ・ 保険料等（初診時の労災診療 1 件につき）※補償保険料が 100 円引上げ
1,800 円（現行） → 1,900 円（令和 9 年 4 月～）
- ・ 補償保険金支払限度額
支払限度額なし（現行） → 50 万円（令和 9 年 4 月～）

RIC 周知用ホームページ ～契約医療機関のみなさまへ～
<https://www.rousai-ric.or.jp/tabid/557/Default.aspx>



令和 8 年度医療機関等の経営状況に係る 臨時調査へのご協力について

今般、厚労省が行う標記調査について、日医を通じて府医に協力依頼がまいりました。

すでに調査対象施設に対しては、9 月中旬から厚労省の委託業者（株式会社健康保険医療情報総合研究所）より直接調査票が送付され、11 月 10 日(火)までに回答いただくこととなっています。

本調査は、昨年 12 月の令和 8 年度診療報酬改定に係る大臣折衝事項において、「実際の経済・物価の動向が令和 8 年度診療報酬改定時の見通しから大きく変動し、医療機関等の経営状況に支障が生じた場合には、令和 9 年度予算編成において加減算を含め更なる調整を行う」とされことを踏まえ、そのために必要な足元の情報を正確に把握するため、令和 8 年度の医療機関の経営状況等について調査を実施するものであります。

中医協における検討の際、重要なデータとなりますので、主旨ご理解の上、ご協力ください。

調査対象時期

調査対象時期は、診療報酬改定実施後、可能な限り長期の実績を把握する観点から、令和 8 年 6 月から 9 月までとし、比較のため令和 7 年および令和 8 年の 2 期間について集計することとしております。

調査方式

今回の調査では、調査集計のための時間が極めて短期間となることから、従前の医療経済実態調査において認められていた紙による提出方式は採用されておらず、ホームページを利用した電子調査方式とされております。

調査対象および抽出率

対象は前回の医療経済実態調査と同様、社会保険による診療を行っている全国の病院・一般診療所となります。

抽出率については、上記に記載したとおり紙による提出方式は採用せず、ホームページを利用した電子調査方式とされていることから、これまでの医療経済実態調査と同程度の回答数を確保するため、紙による提出割合を勘案し、各調査客体で抽出率が変更されております。

具体的には、病院のうち、特定機能病院、歯科大学病院、こども病院については、1 分の 1 の抽出率のままでありますが、それ以外の病院は 2.5 分の 1（従前は 3 分の 1）とされております。

また、一般診療所の抽出率は 10 分の 1（従前は 15 分の 1）とされております。

集計項目

調査の負担を可能な限り軽減する観点から、医療機関などにおける経営状況を把握するという観点に立って必要な項目に絞られております。

提出期限

令和 8 年 11 月 10 日(火)

なお、調査結果の報告時期は 11 月下旬を予定しています。

令和 8 年度医薬品価格調査へのご協力について

今般、厚労省が行う標記調査について、日医を通じて府医に協力依頼がまいりました。

すでに調査対象施設に対しては、9月中旬から下旬にかけて厚労省の委託業者(株式会社インテージリサーチ)より直接調査票が送付され、10月19日(月)までに提出いただくこととなっています。

本調査は薬価基準の改定の基礎資料として重要なデータとなりますので、主旨ご理解の上、ご協力ください。

調査の目的

健康保険法の規定により厚生労働大臣が定める「使用薬剤の薬価（薬価基準）」の改正の基礎資料等を得ることを目的とする。

調査対象品目

令和 8 年 9 月取引分の薬価基準に収載されているすべての医薬品

調査項目（購入サイド）

品目ごとの購入価格、購入数量、購入先の医薬品卸売販売業者情報（業者名、本店・営業所名）

調査の対象および客体数（購入サイド）

- ・病院の全数から、層化無作為抽出法により 40 分の 1 の抽出率で抽出された病院を対象（調査客体数 約 200 客体）
- ・診療所（歯科診療所を除く）の全数から、層化無作為抽出法により 400 分の 1 の抽出率で抽出された診療所を対象（調査客体数 約 300 客体）

提出期限

令和 8 年 10 月 19 日(月)

「サリドマイド製剤，レナリドミド製剤およびポマリドミド製剤の使用にあたっての安全管理手順の改訂について」

標記製剤については，その使用にあたって，胎児曝露を未然に防止するための安全管理方策として，「サリドマイド製剤安全管理手順」（以下，「TERMS」という）および「レナリドミド・ポマリドミド適正管理手順」（以下，「RevMate」という）が定められています。

これらの管理手順について，ポマリドミドの後発品の上市が見込まれること，男性患者のパートナー妊娠事例を踏まえたさらなる安全管理方策が必要となること等から，令和 8 年 1 月 29 日に第 16 回サリドマイドおよびレナリドミドの安全管理に関する検討会にて TERMS および RevMate の改訂内容の検討を行い，所要の改訂を行うことが適当とされました。この方針については，令和 8 年 3 月 25 日に開催された薬事審議会医薬品等安全対策部会安対策調査会において審議され，了承されたところです。

今般，東和薬品株式会社および富士製薬工業株式会社においてポマリドミド製剤の後発品の製造販売承認を受けたことを踏まえ，上記の方針に従って TERMS および RevMate を改訂の上，令和 8 年 11 月 24 日から施行する予定とされましたので，お知らせします。

なお，改訂後の TERMS および RevMate は，それぞれ，藤本製薬株式会社のホームページ（<https://terms-m.fujimoto-pharm.co.jp/>）およびブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の RevMate に関するホームページ（<https://www.revmate-japan.jp>）に，掲載される予定です。

記

1. RevMate 改訂の概要

- (1) ポマリドミドの後発品の対応
- (2) 男性患者のパートナー妊娠事例を受けた対応
 - ・服用中止 4 週間後までの禁止事項に関して，服用中止時の資材を用いた患者教育について規定
 - ・A 男性および C 女性の服用中止 4 週間後の遵守状況及び報告方法について規定（中止後確認調査票の新設）
- (3) その他
 - ・C 女性の妊娠反応検査の実施場所について，原則，処方医療機関で実施することを明示することに加え，特例措置について規定
 - ・RevMate と TERMS の用語の統一

2. TERMS 改訂の概要

上記 1. (2) および (3) と同様

(参考) 令和 8 年 3 月 25 日安全対策調査会（資料 2 - 1, 2 - 2 等）

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_71874.html

「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の 留意事項について」等の一部改正について

8 月 31 日付保医発 0831 第 1 号厚生労働省保険局医療課長通知をもって「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」(令和 8 年 3 月 5 日保医発 0305 第 6 号)等の一部が改正され、9 月 1 日から適用されましたのでお知らせします。

▷「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」(令和 8 年 3 月 5 日保医発 0305 第 6 号)の一部改正について (傍線の部分は改正部分)

改 正 後
別添 1 医科診療報酬点数表に関する事項 第 2 章 特掲診療料 第 1 部 医学管理等 第 1 節 医学管理料等 B001 特定疾患治療管理料 2 特定薬剤治療管理料 (1) 特定薬剤治療管理料 1 ア 特定薬剤治療管理料 1 は、下記のものに対して投与薬剤の血中濃度を測定し、その結果に基づき当該薬剤の投与量を精密に管理した場合、月 1 回に限り算定する。 (イ) ~ (ナ) (略) <u>(ウ) ヒト iPS 細胞由来心筋細胞シート移植を受けた患者であって移植における拒否反応の抑制を目的として免疫抑制剤を投与しているもの</u> 第 10 部 手術 第 1 節 手術料 第 8 款 心・脈管 K605-5 骨格筋由来細胞シート心表面移植術 (1)・(2) (略) <u>(3) 虚血性心筋症による重症心不全患者のうち、薬物治療や侵襲的治療を含む標準治療では効果不十分な症例に対して、関連学会の定める適正使用指針に従ってヒト iPS 細胞由来心筋細胞シートの移植を行った場合に、本区分の所定点数を準用して算定する。</u> 第 2 節 輸血料 K920 輸血 (1) ~ (26) (略) <u>(27) ヒト iPS 細胞由来心筋細胞シート移植の前処置を行った場合には、本区分の「注 12」の血小板洗浄術加算の所定点数を準用して算定する。</u>

▷「特定保険医療材料の材料価格算定に関する留意事項について」(令和 8 年 3 月 5 日保医発 0305 第 1 号)の一部改正について (傍線の部分は改正部分)

改 正 後	
I	診療報酬の算定方法(平成 20 年厚生労働省告示第 59 号)(以下「算定方法告示」という。) 別表第一医科診療報酬点数表に関する事項
2	在宅医療の部に規定する特定保険医療材料に係る取扱い
017	<u>デンブンプン由来吸収性局所止血材</u> オスラー病等の高頻度の鼻出血に対して、医師の指示に従って使用した場合に限り算定できる。なお、使用に当たっては、その医学的な必要性をレセプトの摘要欄に記載すること。
3	在宅医療の部以外の部に規定する特定保険医療材料(フィルムを除く。)に係る取扱い
034	胆道ステントセット (1)・(2) (略) (3) <u>自動装着システム付・永久留置型・分岐部対応型</u> 関連学会の定める適正使用指針を遵守し、外科的に切除不能な胆道癌による肝門部胆管の閉塞又は狭窄に対して、両葉ドレナージを実施する場合に、1 回の手術に対し 1 個を限度として算定できる。
106	微線維性コラーゲン (1)～(3) (略) (4) <u>フロアブル型(トロンビン非含有)</u> は、1 回の手術に対して 1 個まで算定できる。
182	経カテーテル人工生体弁セット (1) (略) (2) <u>バルーン拡張型人工生体弁セット・特殊型</u> については、令和 10 年 5 月 31 日までに限り、期限付改良加算による評価を行った価格で算定できる。
245	<u>吸収性食道用ステント</u> (1) <u>吸収性食道用ステントは、難治性良性食道狭窄の患者に対して、関連学会の定める指針に従って使用した場合に限り算定できる。算定に当たっては、当該材料を使用する医学的必要性についてレセプトの摘要欄に記載すること。</u> (2) <u>吸収性食道用ステントは、1 回の手術に対して 1 個を限度として算定できる。</u> (3) <u>吸収性食道用ステントは、患者 1 人につき原則として 2 個まで算定できる。3 個以上算定する場合はその医学的必要性をレセプトの摘要欄に記載すること。</u>
246	<u>ヒト iPS 細胞由来心筋細胞シート</u> (1) <u>ヒト iPS 細胞由来心筋細胞シートは、虚血性心筋症による重症心不全患者のうち、薬物治療や侵襲的治療を含む標準治療では効果不十分な症例に対して、関連学会の定める適正使用指針に従って使用された場合に限り算定できる。</u> (2) <u>ヒト iPS 細胞由来心筋細胞シートは、1 人につき 1 回まで算定できることとし、使用する際は、レセプトの摘要欄にその理由及び医学的な根拠を詳細に記載すること。</u>
247	<u>除細動機能付き体外式ペースメーカー用心臓植込ワイヤー</u> (1) <u>除細動機能付き体外式ペースメーカー用心臓植込ワイヤーは、開胸を伴う心臓手術並びに胸部大動脈手術を受ける 18 歳以上の患者のうち、術後心房細動の発症リスクが高いと推定される患者に対して、関連学会の定める指針に従って使用した場合に限り算定できる。</u> (2) <u>除細動機能付き体外式ペースメーカー用心臓植込ワイヤーは、1 回の手術に対して 2 個を限度として算定できる。</u>

▷「特定保険医療材料の定義について」(令和 8 年 3 月 5 日保医発 0305 第 4 号)の一部改正について
(傍線の部分は改正部分)

改 正 後	
(別表)	
I 診療報酬の算定方法別表第一医科診療報酬点数表(以下「医科点数表」という。)の第 2 章第 2 部に規定する特定保険医療材料及びその材料価格	
017 <u>デンポン由来吸収性局所止血材</u>	
(1) <u>定義</u>	
次のいずれにも該当すること。	
① <u>薬事承認又は認証上, 類別が「医療用品(4) 整形用品」であって, 一般的名称が「吸収性局所止血材」であること。</u>	
② <u>止血を目的として使用するデンポン又は酸化再生セルロース由来の吸収性局所止血材であること。</u>	
(2) <u>機能区分の考え方</u>	
使用目的により, <u>標準型及び織布型の合計 2 区分に区分する。</u>	
(3) <u>機能区分の定義</u>	
① <u>標準型</u>	
② <u>に該当しないこと。</u>	
② <u>織布型</u>	
<u>織布状であること。</u>	
II 医科点数表の第 2 章第 1 部, 第 3 部から第 6 部まで及び第 9 部から第 12 部までに規定する特定保険医療材料(フィルムを除く。)及びその材料価格	
001 血管造影用シースイントロデューサーセット	
(1)・(2) (略)	
(3) 機能区分の定義	
①~⑨ (略)	
⑩ 心腔内リード等送達用・特殊型	
次のいずれにも該当すること。	
ア (略)	
イ シース有効長が 20cm 以上 40cm 未満のものであり, プリシェイプされているものであること。	
ウ (略)	
005 サーマダイリユーション用カテーテル	
(1)・(2) (略)	
(3) 機能区分の定義	
① (略)	
② 連続心拍出量測定機能あり	
ア 混合静脈血酸素飽和度モニタ機能あり	
次のいずれにも該当すること。	
i <u>熱希釈法又は右室圧測定</u> により, 連続心拍出量を測定するカテーテルであること。	
ii ~ iv (略)	
イ (略)	
③ (略)	
034 胆道ステントセット	
(1) (略)	

(2) 機能区分の考え方

機能, 使用目的及び構造により, 一般型 (5 区分) 及び自動装着システム付 (5 区分) の合計 10 区分 に区分する。

(3) 機能区分の定義

①～⑤ (略)

⑥ 自動装着システム付・永久留置型・標準型 (カバーあり)

次のいずれにも該当すること。

ア～ウ (略)

⑦ 自動装着システム付・永久留置型・標準型 (カバーなし)

次のいずれにも該当すること。

ア～ウ (略)

⑧ (略)

⑨ 自動装着システム付・永久留置型・分岐部対応型 (カバーあり)

次のいずれにも該当すること。

ア スtent及びデリバリーカテーテルで構成され, 二分岐管腔の双方にスtentを送達することのできる自動装着システムを有するものであること。

イ 肝門部胆管閉塞の治療を目的に使用する金属製の自己拡張型のスtentであり, 二分岐形状であること。

ウ スtent表面が皮膜によりカバーされていること。

⑩ 自動装着システム付・永久留置型・分岐部対応型 (カバーなし)

次のいずれにも該当すること。

ア スtent及びデリバリーカテーテルで構成され, 二分岐管腔の双方にスtentを送達することのできる自動装着システムを有するものであること。

イ 肝門部胆管閉塞の治療を目的に使用する金属製の自己拡張型のスtentであり, 二分岐形状であること。

ウ スtent表面が皮膜によりカバーされていないこと。

106 微線維性コラーゲン

(1) 定義

次のいずれにも該当すること。

① 薬事承認又は認証上, 類別が「医療用品 (4) 整形用品」であって, 一般的名称が「コラーゲン使用吸収性局所止血材」, 「ゼラチン使用吸収性局所止血材」又は「ヒトトロンビン含有ゼラチン使用吸収性局所止血材」であること。

② 止血を目的として使用する微線維性のコラーゲン又は止血・接着を目的として使用するゼラチンを配合した接着剤 (ゼラチン止血・接着剤) であること。

(2) 機能区分の考え方

形状及び成分により, 標準型およびフロアブル型 (トロンビン非含有) の合計 2 区分に区分する。

(3) 機能区分の定義

① 標準型

②に該当しないこと。

② フロアブル型 (トロンビン非含有)

次のいずれにも該当すること。

ア フロアブルタイプの止血材であること。

イ ヒトトロンビンを含有しないこと。

113 植込式心臓ペースメーカ用リード

(1)・(2) (略)

(3) 機能区分の定義

①～⑧ (略)

⑨ 経静脈リード・特殊型

次のいずれにも該当すること。

ア (略)

イ ルーメンレス構造又は電極留置の補助機構若しくは耐久性向上のための工夫がなされたスタイルットルーメン構造を有するものであること。

ウ (略)

117 植込型除細動器

(1) (略)

(2) 機能区分の考え方

植込可能な部位及び電極機能の有無等により、Ⅲ型 (4 区分) 及びⅤ型 (2 区分) の合計 6 区分 に区分する。

(3) 機能区分の定義

① 植込型除細動器 (Ⅲ型)・標準型

次のいずれにも該当すること。

ア～ウ (略)

エ ②から⑥までに該当しないこと。

② 植込型除細動器 (Ⅲ型)・皮下植込式電極併用型

次のいずれにも該当すること。

ア～エ (略)

オ ③から⑥までに該当しないこと。

③ 植込型除細動器 (Ⅴ型)・標準型

次のいずれにも該当すること。

ア～エ (略)

オ ⑥に該当しないこと。

④ (略)

⑤ 植込型除細動器 (Ⅲ型)・内因性抗頻拍ペーシング機能付き

次のいずれにも該当すること。

ア 胸部に植え込みが可能なものであること。

イ 除細動器本体が除細動用電極の機能を有するものであること。

ウ 除細動放電パルスが二相性であること。

エ 内因性抗頻拍ペーシング機能 (心室頻拍を停止することができなかった直前の抗頻拍ペーシング治療結果に基づき、次のシーケンスのパラメータを自動調整する機能をいう。)を有するものであること。

オ ⑥に該当しないこと。

⑥ 植込型除細動器 (Ⅴ型)・内因性抗頻拍ペーシング機能付き

次のいずれにも該当すること。

ア 胸部に植え込みが可能なものであること。

イ 除細動器本体が除細動用電極の機能を有するものであること。

ウ 心房、心室両方に電気刺激を与えるデュアルチャンバ徐脈ペーシング機能を有するものであること。

エ 房室伝導監視型心室ペーシング抑止機能を有するものであること。

オ 内因性抗頻拍ペーシング機能 (心室頻拍を停止することができなかった直前の抗頻拍ペーシング治療結果に基づき、次のシーケンスのパラメータを自動調整する機能をいう。)を有するものであること。

144 両室ペーシング機能付き植込型除細動器

(1) (略)

(2) 機能区分の考え方

両室ペーシング機能付き植込み型除細動器は、次に規定する機能の有無等により、単極又は双極用（5区分）及び4極用（5区分）の合計 10 区分に区分する。

①～④ (略)

⑤ 内因性抗頻拍ペーシング機能（心室頻拍を停止することができなかった直前の抗頻拍ペーシング治療結果に基づき、次のシーケンスのパラメータを自動調整する機能をいう。）の有無

(3) 機能区分の定義

①・② (略)

③ 単極又は双極用・抗頻拍ペーシング機能付き

次のいずれにも該当すること。

ア～ウ (略)

エ ⑨に該当しないこと。

④～⑥ (略)

⑦ 4極用・抗頻拍ペーシング機能付き

次のいずれにも該当すること。

ア～ウ (略)

エ ⑩に該当しないこと。

⑧ (略)

⑨ 単極又は双極用・内因性抗頻拍ペーシング機能付き

次のいずれにも該当すること。

ア 接続する左室リードの電極が単極又は双極であること。

イ 右室同期左室単独ペーシング機能及びペーシング間隔自動調整機能を有するものであること。

ウ 頻拍変動感知型抗上室性頻拍ペーシング治療機能を有するものであること。

エ 内因性抗頻拍ペーシング機能を有するものであること。

⑩ 4極用・内因性抗頻拍ペーシング機能付き

次のいずれにも該当すること。

ア 接続する左室リードの電極が4極であること。

イ 右室同期左室単独ペーシング機能及びペーシング間隔自動調整機能を有するものであること。

ウ 頻拍変動感知型抗上室性頻拍ペーシング治療機能を有するものであること。

エ 内因性抗頻拍ペーシング機能を有するものであること。

149 血管内光断層撮影用カテーテル

定義

次のいずれにも該当すること。

(1) (略)

(2) 機能区分の考え方

構造、使用目的及び使用方法により、標準型、血管内超音波プローブ一体型の合計 2 区分に区分する。

(3) 機能区分の定義

① 標準型

次のいずれにも該当すること。

ア 近赤外線を用いて、冠動脈及び下肢動脈における血管内腔及び血管壁表層を画像化し、検査することを目的に使用する光ファイバが内蔵されたイメージングカテーテルであること。

イ ②に該当しないこと。

② 血管内超音波プローブ一体型

次のいずれにも該当すること。

ア 冠動脈における血管内光断層撮影及び血管内超音波検査を同時に実施可能な構造を有すること。

イ 近赤外線を用いて、血管内腔及び血管壁表層を画像化し、検査することを目的に使用する光ファイバが内蔵されたイメージングカテーテルであること。

ウ 血管断面の画像診断を目的に使用する超音波トランスデューサが内蔵されたイメージングカテーテルであること。

182 経カテーテル人工生体弁セット

(1)・(2) (略)

(3) 機能区分の定義

① バルーン拡張型人工生体弁セット・標準型

次のいずれにも該当すること。

ア～ウ (略)

② バルーン拡張型人工生体弁セット・特殊型

次のいずれにも該当すること。

ア～ウ (略)

③ (略)

245 吸収性食道用ステント

定義

次のいずれにも該当すること。

(1) 薬事承認又は認証上、類別が「機械器具（７）内臓機能代用器」であって、一般的名称が「吸収性食道用ステント」であること。

(2) 難治性良性食道狭窄に対して、狭窄部位の拡張維持を目的に使用する自己拡張型のステントであること。

(3) 生体内で加水分解され吸収されるものであること。

246 ヒト iPS 細胞由来心筋細胞シート

次のいずれにも該当すること。

(1) 薬事承認上、類別が「ヒト人工多能性幹細胞加工製品」であって、一般的名称が「ヒト（同種）iPS 細胞由来心筋細胞シート」であること。

(2) ヒト（同種）iPS 細胞から分化誘導させた心筋細胞をシート状に形成した細胞加工製品であること。

247 除細動機能付き体外式ペースメーカー用心臓植込ワイヤー

定義

次のいずれにも該当すること。

(1) 薬事承認又は認証上、類別が「機械器具（７）内臓機能代用器」であって、一般的名称が「体外式ペースメーカー用心臓電極」であること。

(2) 心臓手術中又は手術後の不整脈の治療を目的に心外膜等に留置し、体外式ペースメーカーに接続して一時的にペーシングを行うワイヤーであること。

(3) 術後心房細動に対して、電氣的除細動を行うことができる電極を有すること。

▷「特定診療報酬算定医療機器の定義等について」（令和 8 年 3 月 5 日保医発 0305 第 3 号）の一部
改正について（傍線の部分は改正部分）

改 正 後

(別表 1)

I 医科点数表関係

医学管理等～処置 (略)

手術

特定診療報酬 算定医療機器 の区分	定 義			対応する診療報酬項目	
	薬事承認上の位置付け		その他の条件		
	類 別	一般的名称			
切開創局所 陰圧閉鎖処置 機器	医療用品 (4) 整形用品	単回使用陰圧 創傷治療シス テム	縫合創に陰圧を付 加し、創の保護及 び滲出液の除去が 可能なもの	K939－9	切開創局所陰圧閉 鎖処置機器加算
<u>吸収性組織</u> <u>補強材</u>	<u>医療用品</u> <u>(4)</u> <u>整形用品</u>	<u>吸収性組織</u> <u>補強材</u>	<u>肺の外科的処置部</u> <u>位の空気漏洩の防</u> <u>止に用いるもの</u>	<u>K511</u>	<u>肺切除術</u>
				<u>K513</u>	<u>胸腔鏡下肺切除術</u>
				<u>K514</u>	<u>肺悪性腫瘍手術</u>
				<u>K517</u>	<u>肺縫縮術</u>

麻酔～放射線治療 (略)

被爆者健康手帳の無効通知について

次のとおり京都府健康福祉部長より無効通知が送付されましたので、ご注意ください。

受 給 者 番 号	0039891
氏 名	長行司 裕 子
生 年 月 日	—
無 効 事 由	紛 失
無 効 年 月 日	令 8. 9. 7

地域医療部通信

京都府立医科大学附属病院からのお知らせ
第 55 回 地域連携カンファレンス開催のご案内
(担当：永守記念最先端がん治療研究センター)

京都府立医科大学附属病院では、地域の医療機関の皆さまとの「顔の見える関係」を深めるため、定期的に意見交換会を開催しております。今回は永守記念最先端がん治療研究センターが担当いたします。下記のとおりご案内いたしますので、万障お繰り合わせの上、ぜひご参加ください。

日 時 令和 8 年 11 月 19 日 (木) 午後 5 時 30 分～午後 6 時 30 分

形 式 Web 開催 (Zoom ミーティング)

担 当 永守記念最先端がん治療研究センター

プログラム 講演「陽子線治療の概要と当院の特徴・実績」
京都府立医科大学附属病院 放射線科 助教 木元 拓也 氏

対 象 医療関係者（職種を問わずご参加いただけます）

参 加 費 無料

主 催 京都府公立大学法人 京都府立医科大学附属病院

後 援 一般社団法人 京都府医師会

お申し込み方法は裏面をご覧ください

お申し込み方法

事前参加登録

ご参加には事前の登録が必要です。下記いずれかの方法でお申し込みください。

【方法 1】ウェブからのお申し込み

(※大文字・小文字を区別して入力してください)

[https://zoom.us/meeting/register/
6G4Pu4HtT-KC55n3LHcwyQ](https://zoom.us/meeting/register/6G4Pu4HtT-KC55n3LHcwyQ)

【方法 2】二次元コードからのお申し込み



当日の視聴手順

1. 登録完了後, no-reply@zoom.us より参加専用 URL が届きます。
2. 当日, 開始時間になりましたらメール内の URL へアクセスしてください。

注意事項・事前準備

- ・同一機関から複数名参加される場合も, お一人ずつの登録をお願いします。
- ・当日までに下記 URL にて接続確認を済ませておくことをお勧めします。

接続テスト用 URL → <https://zoom.us/test>



お問い合わせ

京都府立医科大学附属病院 患者サポートセンター
TEL: 075-251-5258

京都府医師会乳がん検診委員会講演会 および症例検討会開催のご案内

府医では例年、最新の乳がん検診事情などについての講演および府内の乳がん検診で発見された乳がん症例についての検討会を開催しております。

本年も、かかりつけ医に知ってほしい最新の乳がん検診事情 乳房超音波検査の良さと難しさ ～MG 検診における乳房構成通知をふまえて～（仮）として足立乳腺クリニック 田中久美子先生によるご講演をいただきます。

また、「京都府における乳がん検診の概況」として対策型乳がん検診受診者数の推移や市町村別の要精密検査率、乳がん発見率などについての報告、診断困難例などを含めた「マンモグラフィ乳がん検診症例検討」を WEB 併用で開催いたします（Cisco webex を利用）。乳がん検診に携わる先生方はもとよりかかりつけ医の先生方も多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

乳がん検診委員会講演会・症例検討会

と き 11 月 14 日 (土) 午後 2 時～午後 4 時（予定）

と ころ WEB 併用開催（京都府医師会館 3 階 310 会議室）

内容（案） 1. かかりつけ医に知ってほしい最新の乳がん検診事情

「乳房超音波検査の良さと難しさ

～ MG 検診における乳房構成通知をふまえて～（仮）」

足立乳腺クリニック 田中久美子 氏

2. 2025 年度京都府乳がん検診の概況 乳がん検診委員会委員長 佐久山 陽 氏

3. マンモグラフィ乳がん検診症例検討

乳がん検診委員会委員長 佐久山 陽 氏

乳がん検診委員会副委員長 田中 宏樹 氏

（各病院からの症例発表）

※日医生涯教育講座 カリキュラムコード ①：1. 医師のプロフェッショナルリズム：1 単位

②：11. 予防と保健：1 単位

【参加申し込み】

ご参加いただける場合は、11 月 6 日 (金) までに下記の URL もしくは二次元バーコードでお申し込みください。

<https://business.form-mailer.jp/fms/a223468f214393>



ご来館の上ご参加を希望される方は、その旨も選択の上、お申し込みください。ただし、希望者多数の場合は、ご来館をお断りすることがありますので、予めご了承ください。事前に申し込みがなく当日にご来館でのご参加はご遠慮ください。

【お願い】

発熱等の症状のある場合は、参加をお控えください。あわせまして、午後から京都市急病診療所が開所しております（小児科）ので、公共交通機関でのご来場にご協力をお願いいたします。

令和 8 年度 京都府胃がん内視鏡検診 従事者研修会のご案内

市町村が実施する対策型胃がん検診において胃内視鏡検査を実施することが可能となり、京都府内の市町村においても内視鏡による胃がん検診の導入が進んでおります。

つきましては、胃内視鏡検査医を対象とした研修会を開催いたしますので、市町村の対策型胃がん検診の胃内視鏡検査を実施している、または今後実施することを検討されている医療機関におかれましては、胃内視鏡検査医の方のご出席につきましてご高配を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

※京都府・京都市胃がん内視鏡検診実施医療機関としてすでにご登録をいただいている医療機関につきましては研修会の出席が登録期間中に原則 2 回必要となります（更新は胃・大腸がん検診二次精密検査医療機関と同期します）。詳しくは地域医療 2 課（075-354-6113）へお問い合わせください。

記

と き 令和 8 年 11 月 28 日 (土) 午後 2 時～午後 5 時

と ころ WEB 併用開催（京都府医師会館 3 階 310 会議室）

内 容 (1) 「京都府の胃がん内視鏡検診の実施状況報告」

京都府 健康福祉部 健康対策課

(2) 特別講演「症例から学ぶ！胃がん内視鏡検診における見逃し防止策
～精度管理を高めるための実践テクニック～（仮）」

座長 京都府医師会 消化器がん検診委員会 委員 小林 正夫 氏
講演 がん研究会 有明病院 上部消化管内科 平澤 俊明 氏

(3) 「胃がん内視鏡検診精度向上のための症例検討」

京都府医師会 消化器がん検診委員会 副委員長 朴 義男 氏
京都府医師会 消化器がん検診委員会 副委員長 沖 映希 氏
京都消化器医会 理事 今井 昭人 氏
京都消化器医会 理事 十倉 佳史 氏

日医生涯教育カリキュラムコード：7. 医療の質と安全（1 単位） 11. 予防と保健（2 単位）

【参加申込】

ご参加いただける場合は、11 月 20 日 (金) までに二次元バーコードもしくは下記 URL よりお申し込みください。

【申し込み URL】

<https://business.form-mailer.jp/fms/616fa44b253692>



令和 8 年度 かかりつけ医・産業医等うつ病対応力向上研修会

うつ病は自殺の主要な要因のひとつであり、その早期発見が喫緊の課題であることから、厚生労働省においては、内科医等のかかりつけ医・産業医と精神科の専門医とが連携するよう推奨しております。

そこで、本年も京都府、京都市と府医が中心となり、内科診療等における「うつ」について、かかりつけ医・産業医と精神科医の円滑な連携システムを構築する一助とするための研修会を、下記のとおり企画いたしました。多数ご出席くださいますようお願い申し上げます。

と き ①北部 令和 8 年 11 月 14 日(土) 午後 2 時～午後 5 時 定員 20 名
 ②南部 令和 8 年 12 月 10 日(木) 午後 2 時～午後 5 時 定員 100 名
※定員になり次第締め切ります。

と ころ ①北部 舞鶴医師会館 2 階大会議室
 ②南部 京都府医師会館 3 階 310 会議室

内容・講師

	北 部	南 部
14:00 ～ 15:00	I 基礎知識 〔講師〕 中村佳永子 氏 (京都府精神保健福祉総合センター 所長)	I 基礎知識 〔講師〕 市川佳世子 氏 (京都市こころの健康増進センター 所長)
15:00 ～ 16:00	II 症例検討 「うつ病の診断と治療」 〔講師〕 岸 信之 氏 (合同会社 Work 精神科医)	II 症例検討 「思春期青年期の自殺対策 OD・リストカットの現状と対応」(仮) 〔講師〕 上野 千穂 氏 (京都市児童福祉センター 診療療育課 担当課長)
16:00 ～ 17:00	III 症例検討 「うつ病の治療・ケア・連携」 〔講師〕 山野 純弘 氏 (独立行政法人国立病院機構 舞鶴医療センター 精神科 診療部長)	III 「妊産婦のメンタルヘルス支援」(仮) 〔講師〕 中前 貴 氏 (京都第一赤十字病院 心療内科 医長)

主 催 京都府・京都市・京都府医師会

後 援 (予定含む)

京都内科医会・京都精神科医会・京都精神神経科診療所協会・京都精神科病院協会
 綾部医師会・福知山医師会・舞鶴医師会・京都産業保健総合支援センター

※日医認定産業医単位申請予定 (生涯専門：3 単位)

※日医かかりつけ医機能研修制度 (応用研修：9. 「かかりつけ医うつ病対応力向上研修」：1 単位)

※日医生涯教育 カリキュラムコード：3 単位

(Ⅰ) 4. 医師－患者関係とコミュニケーション：1 単位

(Ⅱ) 5. 心理社会的アプローチ：1 単位

(Ⅲ) 70. 気分の障害 (うつ)：1 単位

●参加をご希望の方は、下記の URL もしくは二次元バーコードからお申し込みください。

URL： <https://business.form-mailer.jp/fms/684a9d69247144>



【お願い】

発熱等の症状のある場合は参加をお控えください。

ご不明な点がございましたら京都府医師会地域医療 2 課 (TEL075-354-6113) までお問い合わせください。

2026 年 11 月 京都市 (乙訓 2 市 1 町) 病院群輪番編成表

太字の病院は小児科の当番病院です。

日	曜	A ブロック		B ブロック		C ブロック		D ブロック	
①	日	京都博愛会	京都博愛会	長岡京	河端	京都市立	京都市立	伏見桃山	蘇生会
2	月	バプテスト		洛西シミズ		洛和会丸太町		共 和	
③	火	バプテスト	相馬	長岡京	洛西ニュータウン	京都回生	京都市立	むかいじま	なぎ辻
4	水	バプテスト		新河端		吉祥院		医仁会武田	
5	木	バプテスト		民医連中央		明 石		共 和	
6	金	賀 茂		内 田		十 条 武 田		洛和会音羽	
7	土	民医連あすかい		千 春 会		新 京 都 南		洛和会音羽	
⑧	日	堀 川	バプテスト	河 端	京 都 桂	京都市立	京 都 南	愛生会山科	なぎ辻
9	月	京 都 下 鴨		西 京 都		洛和会丸太町		医仁会武田	
10	火	西 陣		民医連中央		京 都 武 田		医仁会武田	
11	水	バプテスト		三 菱 京 都		原 田		洛和会音羽	
12	木	富 田		京 都 桂		武 田		医仁会武田	
13	金	室 町		向 日 回 生		十 条 武 田		洛和会音羽	
14	土	洛 陽		京 都 桂		京 都 九 条		洛和会音羽	
⑮	日	京都からすま	京都からすま	長岡京	京 都 桂	京都市立	京都九条	大 島	金 井
16	月	バプテスト		洛西ニュータウン		京 都 回 生		蘇 生 会	
17	火	大 原 記 念		民医連中央		吉 川		共 和	
18	水	京都からすま		千 春 会		泉 谷		医仁会武田	
19	木	バプテスト		洛西シミズ		京 都 武 田		蘇 生 会	
20	金	堀 川		シ ミ ズ		吉 祥 院		洛和会音羽	
21	土	相 馬		太 秦		武 田		京 都 医 療	
⑳	日	大原記念	大原記念	向日回生	三菱京都	京都市立	新京都南	むかいじま	愛生会山科
㉑	月	洛 陽	バプテスト	済 生 会	洛西シミズ	京都久野	新京都南	伏見桃山	洛和会音羽
24	火	京 都 博 愛 会		洛西ニュータウン		武 田		医仁会武田	
25	水	愛 寿 会 同 仁		民医連中央		明 石		医仁会武田	
26	木	バプテスト		西 京 都		原 田		伏 見 桃 山	
27	金	バプテスト		内 田		泉 谷		洛和会音羽	
28	土	賀 茂		三 菱 京 都		京 都 久 野		な ぎ 辻	
㉑	日	室 町	バプテスト	河 端	千 春 会	京都市立	京都回生	大 島	金 井
30	月	民医連あすかい		シ ミ ズ		京 都 九 条		医仁会武田	

病院群輪番協力医療機関一覧 (五十音順)

A ブ ロ ッ ク		B ブ ロ ッ ク		C ブ ロ ッ ク		D ブ ロ ッ ク	
病 院 名	電話番号	病 院 名	電話番号	病 院 名	電話番号	病 院 名	電話番号
愛寿会同仁病院	431-3300	泉 谷 病 院	466-0111	明 石 病 院	313-1453	愛生会山科病院	594-2323
賀 茂 病 院	493-3330	太 秦 病 院	811-7711	吉 祥 院 病 院	672-1331	医仁会武田総合病院	572-6331
京都大原記念病院	744-3121	内 田 病 院	882-6666	京都回生病院	311-5121	大 島 病 院	622-0701
京都からすま病院	491-8559	河 端 病 院	861-1131	京都九条病院	691-7121	金 井 病 院	631-1215
京都下鴨病院	781-1158	京 都 桂 病 院	391-5811	京都市立病院	311-5311	京都医療センター	641-9161
京都博愛会病院	781-1131	京都民医連中央病院	861-2220	京都武田病院	312-7001	京都久野病院	541-3136
京都民医連あすかい病院	701-6111	京都済生会病院	955-0111	京 都 南 病 院	312-7361	共 和 病 院	573-2122
富 田 病 院	491-3241	シ ミ ズ 病 院	381-5161	十叡田リハビリテーション病院	671-2351	蘇生会総合病院	621-3101
西 陣 病 院	461-8800	新 河 端 病 院	954-3136	新京都南病院	322-3344	な ぎ 辻 病 院	050-3091-1131
日本バプテスト病院	781-5191	千 春 会 病 院	954-2175	相 馬 病 院	463-4301	伏見桃山総合病院	621-1111
室 町 病 院	441-5859	長 岡 京 病 院	955-1151	武 田 病 院	361-1351	むかいじま病院	612-3101
洛 陽 病 院	781-7151	西 京 都 病 院	381-5166	原 田 病 院	551-5668	洛和会音羽病院	593-4111
		三 菱 京 都 病 院	381-2111	堀 川 病 院	441-8181		
		向日回生病院	934-6881	吉 川 病 院	761-0316		
		洛西シミズ病院	331-8778	洛和会丸太町病院	801-0351		
		洛西ニュータウン病院	332-0123				

〔留意事項〕

- ①病院群の輪番制度は、あくまでも補完的な施策であることから、最終的なよりどころとしてご利用ください。最寄りあるいは知り合いの病院で処理し得る時は、できるだけ処理していただくこと。困ったときのみ利用してください。
- ②当番病院を利用される場合は、必ず事前に当番病院に電話連絡をし、原則として当番病院の医師の了解を得た上で後送してください。さらにできれば、患者に診療情報提供書を持たせてください。
- ③ **〔太字〕** の病院は小児科専用の当番病院で、全域を対象とします。この他は一般(内科, 外科)の後送病院です。
- ④休日・日曜日の当番日に、1ブロックに2つの病院名もしくは同一病院名が左右に分けて書かれておりますが、左側が昼間(8:00～18:00)で右側は夜間(18:00～翌朝 8:00)の当番病院です。
- ⑤当番病院の診療応需時間(原則として)
- ・休 日 ア. 午前 8 時～午後 6 時
イ. 午後 6 時～翌朝午前 8 時
 - ・休日以外 午後 6 時～翌朝午前 8 時
- なお休日とは、日曜日・祝日・振替休日および年末年始(12月29日～1月3日)をいいます。

〔太字〕 の病院は小児科のみの当番病院です (対象＝全域)。ご注意ください。

京 都 府 医 師 会 長・松井 道宣
京 都 府 病 院 協 会 長・水野 敏樹
京 都 私 立 病 院 協 会 長・武田 隆久

京都府医師会

在宅医療・地域包括ケアサポートセンター 通信

令和 8 年度 第 2 回「京都在宅医療塾 探究編」(Web 講習会) 開催のご案内

今年度、第 2 回「京都在宅医療塾 探究編」は、昨年度に続き、東京ふれあい医療生活協同組合 研修・研究センター長／地域連携型認知症疾患医療センター長／日本在宅医療連合学会代表理事／日本認知症の人の緩和ケア学会理事長／日本エンドオブライフケア学会 副理事長 平原 佐斗司 氏を講師に迎え、「在宅における摂食嚥下障害のアセスメントとアプローチの実際」というテーマで、ご講演いただきます。

是非、お申し込みの上、ご参加ください。

第 2 回「京都在宅医療塾 探究編」(Web 講習会)

- と き** 令和 8 年 10 月 24 日(土) 午後 3 時～午後 4 時 30 分
- と ころ** 府医会館より配信 ※ Web 会議システム Zoom を用います。
- テ ー マ** 「在宅における摂食嚥下障害のアセスメントとアプローチの実際」
- 対 象** 医師・看護師
- 講 師** 東京ふれあい医療生活協同組合 研修・研究センター長
地域連携型認知症疾患医療センター長
日本エンドオブライフケア学会 副理事長
日本在宅医療連合学会 代表理事
日本認知症の人の緩和ケア学会 理事長 平原佐斗司 氏
- 内 容** 座学
- 申し込み** 右記二次元コードよりお申し込みください。
当センターホームページ申し込みフォームからもお申し込みできます。
- 締 切** 研修会の前日 10 月 23 日(金) までにお申し込みください。



日医生涯教育カリキュラムコード：49. 嚥下困難 (1.5 単位)

開始早々の退出や 30 分未満の参加については、単位付与されませんのでご了承ください。

※受講確認のため、1 人 1 台の通信端末(PC 等)でご参加ください。

問い合わせ 京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター

(TEL：075-354-6079/FAX：075-354-6097/Mail：zaitaku@kyoto.med.or.jp)

認知症対策通信

令和 8 年度 認知症対応力向上多職種協働研修会
(西京) 開催のご案内

この研修会は、参加する多職種が、協働の意義について共通の認識を持ち、フラットなコミュニケーションを通して、情報を共有できる内容とし、認知症ケアに携わる多様な職種の視点や役割を相互に理解し、認知症の人が必要とする支援を役割分担しながら、協働して提供できる地域連携体制を構築することを目的に開催します。

今回の事例は散歩から自宅に帰れなくなり始めた 90 歳代男性。妻と二人暮らし、デイサービスとヘルパーを利用中。市販 GPS を購入し妻と遠方の息子が受信できるよう設定しましたが、妻は機器操作が困難で都度交番へ相談。警察の搜索回数も増えていきました。本人と家族の意向が「周囲の協力を得ながらできる限り自宅での生活を続けたい」とのことで、家族を交えた個別地域ケア会議を開催し、地域での情報共有と発見時の連絡体制をつくった事例です。事例を通じて地域の見守りや個別地域ケア会議について、一緒に考え学びます。毎回好評の認知症ミニ講義も予定していますので、ぜひご参加ください。

令和 8 年度 認知症対応力向上多職種協働研修会 (西京)

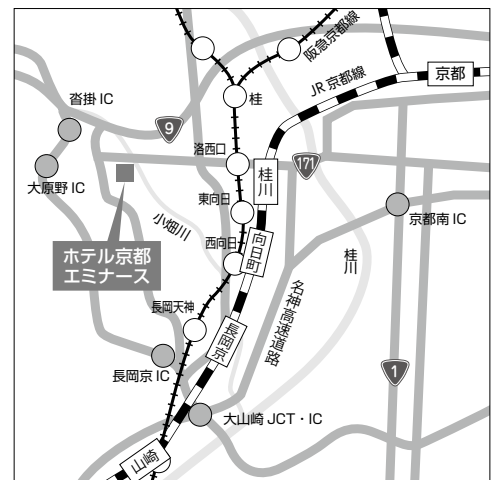
と き 令和 8 年 11 月 19 日 (木)
午後 2 時～午後 4 時 30 分

と ころ ホテル京都エミナース
(西京区大原野東境谷町 2 - 4)
※注意 公共交通機関でのご来場にご協力く
ださいますよう、お願い申し上げます。

テ ー マ 「地域の見守りの大切さと難しさ
～個別地域ケア会議とは～」

内 容

- 事例紹介：京都市境谷地域包括支援センター センター長／保健師 太田 亜樹 氏
- 個別地域ケア会議について：京都市西京・北部地域包括支援センター
主任ケアマネジャー 黒川 真奈 氏
- グループワーク
- 講義：「認知症の人との関わり方 一家に帰れなくなる人の気持ちを想像する」
講師：認知症サポート医・精神科医／合同会社 Work 代表社員 岸 信之 氏



対 象 医師 多職種

定 員 150 名

参 加 費 無料

申し込み FAX よりお申し込みを受け付けております。

共 催 一般社団法人西京医師会

問い合わせ 西京区在宅医療・介護連携支援センター（担当：永田）

TEL：075－874－7708 ／ FAX：075－874－6277

メール：zaitaku_3@nishikyo-med.or.jp

京都府医師会 在宅医療・地域包括ケアサポートセンター

TEL：075－354－6079 ／ FAX：075－354－6097

メール：zaitaku@kyoto.med.or.jp

そ の 他 受講修了者には京都府より修了証書を発行いたします。

◆日医生涯教育カリキュラムコード

13. 医療と介護および福祉の連携：1 単位

認知症対応力向上多職種協働研修会 西京 (2026. 11. 19)
受講申込書 (FAX) 075 - 874 - 6277

職 種	
所 属 地 区	
ふりがな	
氏 名	
所 属 機 関 名	
メ ー ル ア ド レ ス	
電 話 番 号	
F A X 番 号	
修 了 証 書 送 付 先	※送付希望先を選択ください 所属機関 ・ 自 宅
	〒 - TEL :
注 意 事 項	定員は 150 名です。人数を超過した場合にはご連絡いたします。

※公共交通機関でのご来場にご協力ください

FAX : 075 - 874 - 6277

認知症対策通信

令和 8 年度かかりつけ医認知症対応力向上研修 (事前収録型 Web 研修会) 開催のご案内

本研修は、国が定める「認知症地域医療支援事業」の一環で、府医が京都府・京都市から委託を受けて実施しております。各地域において医療と介護が一体となった認知症の人への支援体制の構築を図ることを目的とし、かかりつけ医として必要で適切な認知症診断の知識・技術などの習得に資する内容となっております。

本研修会は、厚生労働省が「認知症地域医療支援事業実施要綱」に定める「かかりつけ医認知症対応力向上研修」のカリキュラムに則り、毎年開催しております。内容は国のカリキュラムに基づくため大きな変更はございませんが、毎年度、新たに収録を行い、最新の情報を反映した形で提供しております。なお、直近の内容改定は令和 6 年度に実施されました。

また、事前に収録した講演を前半 Part と後半 Part に分けて Web 配信をいたします。ご都合の良い日程を選択し、それぞれを受講してください。どちらかのみ受講も可能ですが、日医かかりつけ医機能研修制度応用研修の単位が必要な方は、前半 Part・後半 Part の両方を受講していただきますようお願いいたします。

【前半 Part】

- と き ① ~~7 月 16 日(木) 午後 6 時～午後 8 時~~
② ~~8 月 8 日(土) 午後 2 時～午後 4 時~~
③ 11 月 7 日(土) 午後 2 時～午後 4 時
④ 12 月 10 日(木) 午後 6 時～午後 8 時
- と ころ ※ Zoom ウェビナーによる Web 配信
- 内 容 「基本知識」, 「診療における実践」
- 講 師 北山病院 院長 澤田 親男 氏 (認知症サポート医幹事)
※前半 Part ①②③④は同じ内容です。

【後半 Part】

- と き ① ~~7 月 23 日(木) 午後 6 時～午後 7 時 30 分~~
② ~~8 月 29 日(土) 午後 2 時～午後 3 時 30 分~~
③ 11 月 14 日(土) 午後 2 時～午後 3 時 30 分
④ 12 月 17 日(木) 午後 6 時～午後 7 時 30 分
- と ころ ※ Zoom ウェビナーによる Web 配信
- 内 容 I 「かかりつけ医の役割」
II 「地域・生活における実践」
- 講 師 I 京都認知症総合センタークリニック
院長 川崎 照晃 氏 (認知症サポート医幹事)
II 京都府立医科大学大学院 医学研究科
精神機能病態学 教授 成本 迅 氏 (認知症サポート医幹事)
※後半 Part ①②③④は同じ内容です。

- 対 象** 府医会員、会員医療機関の医師、勤務医、看護師、介護職、福祉職、行政職等
- 参 加 費** 無料 ※ Web 会議システム Zoom ウェビナー を用います。
- 修 了 証** Zoom ウェビナーの入退室管理により前半 Part、後半 Part 両方の出席が確認できた方に、京都府または京都市から修了証が発行されます。
- 申し込み** 下記二次元コードの申込フォームよりお申し込みください。
- 問い合わせ** 京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター
(TEL : 075 - 354 - 6079 / FAX : 075 - 354 - 6097)
メール zaitaku@kyoto.med.or.jp

日医生涯教育カリキュラムコード

【前半 Part】

29. 認知能の障害 (2 単位)

※「地域包括診療加算」および「地域包括診療料」の施設基準における「慢性疾患の指導に係る適切な研修」の一部、「29. 認知能の障害」に該当します。

【後半 Part】

4. 医師－患者関係とコミュニケーション (0.5 単位)

13. 医療と介護および福祉の連携 (1 単位)

日医かかりつけ医機能研修制度

【応用研修】 1 単位

※前半・後半 Part 両方の視聴確認ができた方のみに付与いたします。

※受講確認のため、1 人 1 台の通信端末 (PC 等) で参加いただく必要がございます。

※入退室時間の記録をいたします。遅刻や途中退出されますと単位が付与されない場合がございます。お時間にご留意ください。

※当日はネット環境が整った場所でご視聴ください。

申し込み方法について

右記の二次元コードをお持ちのスマートフォンのバーコードリーダーで読み取ると、申込フォームのページが表示されます。または、検索エンジンにて「京都 在宅医療」で検索し、当センターホームページからお申し込みできます。



研修会前日に「zaitaku@kyoto.med.or.jp」より資料、「no-reply@zoom.us」より研修会聴講 URL が届きます。迷惑メールの設定をされている方は、設定から外していただきますようお願いいたします。

メールが届かない場合はお手数ですが、迷惑メールフォルダのご確認をお願いいたします。ご不明点がございましたら当センターまで、ご連絡ください。

京都府医師会 在宅医療・地域包括ケアサポートセンター
TEL : 075 - 354 - 6079

京都府医師会会員の皆様へ ～ぜひ お問い合わせください～

<中途加入も可能です>

日医医賠償保険免責補償プラン

【医師賠償責任保険・医療施設賠償責任保険】

本保険制度は、日本医師会医師賠償責任保険および特約保険の免責金額である100万円部分の補償ならびに施設に関わる賠償責任をカバーする医療施設賠償責任保険が付帯されたもので、日本医師会医師賠償責任保険制度を補完することを目的として発足いたしました。

加入タイプⅠ（医師賠償責任保険、医療施設賠償責任保険）

【加入者】	京都府医師会会員である医師
【被保険者* （医師賠償責任保険）】	① 京都府医師会会員である診療所の開設者個人 ② 理事長もしくは管理者が京都府医師会会員である医療法人
【被保険者* （医療施設賠償責任保険）】	① 京都府医師会会員である診療所の開設者個人 ② 理事長もしくは管理者が京都府医師会会員である医療法人 ③ ①、②の使用人その他業務の補助者

加入タイプⅡ（医師賠償責任保険）

【加入者（被保険者*）】	京都府医師会会員である勤務医師
--------------	-----------------

*対象事故が起こった場合に保険の補償を受けることができる方を被保険者と言います。

年間
保険
料

加入タイプⅠ…6,980円・加入タイプⅡ…4,010円ですが、
中途加入の場合は保険料が変わりますので代理店にご連絡ください。

※各タイプの補償内容はパンフレットをご覧ください。

※ご加入者数により、保険料の引き上げ等の変更をさせていただくことがありますので、予めご了承ください。

医師賠償責任保険に個人を被保険者としてご加入の場合、刑事弁護士費用担保特約が付帯されます。

このご案内は、医師賠償責任保険、医療施設賠償責任保険の概要についてご紹介したものです。保険の内容はパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら代理店または保険会社におたずねください。

【契約者】 一般社団法人 京都府医師会

【取扱代理店】 東京海上日動代理店 有限会社 ケーエムエー

〒604-8585 京都市中京区西ノ京東梅尾町6 京都府医師会館内

TEL 075-354-6117 FAX 075-354-6497

【引受保険会社】 東京海上日動火災保険株式会社 担当課：京都本部 京都開発課

〒600-8570 京都市下京区四条富小路角

25TC-006090 2026年3月作成

京都医報 No.2327

発行日 令和8年10月15日

発行所 京都医報社

〒604-8585 京都市中京区西ノ京東梅尾町6

TEL 075-354-6101

E-mail kma26@kyoto.med.or.jp

ホームページ <https://www.kyoto.med.or.jp>

発行人 松井 道宣

編集人 飯田 明男

印刷所 株式会社ティ・プラス



発行所 京都医報社

〒604-8585 京都市中京区西ノ京東拇尾町6 TEL 075-354-6101

発行人 松井道宣 編集人 飯田明男